

教科：国語

種目：国語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい国語
学図	11	みんなと学ぶ 小学校 国語
教出	17	ひろがる言葉 小学国語
光村	38	国語

調査項目と着眼点 種目【国語】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【国語】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導事項が年間を通してバランスよく配置されている。また、1単元1領域を原則として言語活動が設定されるなど、児童が6年間を通して系統的・段階的に指導事項の内容を身に付けることができるよう配慮されている。 ・ 他教科等との関連的な指導を図ることができる題材が取り上げられている。さらに、「生かそう」のコーナーで、単元で身に付けた指導事項の内容について具体的にどう生かすかが示されるなど、発展的な学習に配慮されている。 ・ 各学年の最初に、対話についての学習が位置付けられている。さらに、各単元で何を学ぶかが「言葉の力」に、どのように学ぶかが「学習の見通し」に示されるなど、児童が主体的に学習を進めることができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「情報の扱い方」について、第2学年以上で、「書くこと」に関わらせて小単元が位置付けられている。また、各学年で自他の尊重や生命に対する畏敬、伝統や文化、主権者、国際理解や平和等現代的な諸課題に関する教材が取り上げられている。 ・ 図書館の利用の仕方を学ぶ「図書館へ行こう」や、読書についての考え方や自分の読書生活について考える「本は友達」という単元が位置付けられ、図書館を活用し、読書に親しむ習慣と態度を育むことができるよう配慮されている。 ・ 単元の学習に関わる既習事項を想起するための「覚えているかな」や、前学年で習った漢字を書く「漢字の練習」のコーナーを位置付けるなど、補足的な学習に配慮されている。また、巻末の「言葉の広場」で、既習の学習を発展させるヒントが示されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1～4学年用は分冊、第5、6学年用は中学校入学時の環境変化に対応できるよう1冊に製本されている。第5、6学年用については、上下巻を合わせた重さに比べて軽量化が図られている。 ・ 活字は、手書きの硬筆文字に準拠し、文字の指導に適した独自の教科書体が使用されるとともに、第1、2学年の文字を大きく、見やすくされている。また、紙面の中の大事な情報に着目できるように、シンプルなレイアウトや色使いが工夫されている。 ・ 表紙に柔らかい紙が使われるなど、耐久性を高め、長期にわたる使用や通学時の持ち運びなどに配慮されている。

意見書 種目【国語】 発行者【学図】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導事項が年間を通してバランスよく扱われている。さらに、国語科学習を通して問題解決能力が育つよう「論理的思考力」「創造的思考力」「コミュニケーション能力」「追求力」の4つを柱に単元が設定され、6年間を通して系統的に育成できるよう配慮されている。 ・ 年間の学習の流れや必然性を大切にして各単元が相互に関わるように配列されている。また、「説明書を書く」「ポスターを作る」等、他教科でも生かすことのできる言語活動を通して、他教科との関連が図れるよう配慮されている。 ・ 対話の価値に気付くことができるように、読む活動や書く活動において感想を伝え合う場面が設けられている。また、「学習のてびき」で学び方の手順が示され、児童が主体的に学ぶことができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「情報の扱い方」について、第3学年以上は小単元で「分類しよう」「類推しよう」等、情報の関係をとらえたり、整理したりする単元が設定されている。また、伝統文化、国際理解、環境、人工知能等の現代的な諸課題に関する教材が取り上げられている。 ・ 読書に親しむ習慣を育むための「読書に親しもう」「読書を広げよう」という単元が設定されている。また、図鑑や百科事典、年鑑等を利用した調べ学習のコーナーが設けられ、図書館を活用した学習が充実するよう配慮されている。 ・ 漢字を読んだり、前学年で学習した漢字を使って文を作ったりするコーナーが設定されるなど、補充的な学習に配慮されている。また、「言葉の部屋」のコーナーで言葉を使って文を作る活動が取り入れられるなど、発展的な学習に配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年を分冊とすることで軽量化が図られている。さらに、第5、6学年においては、上下巻合わせたページ数を増やすことで、より詳しい内容になるよう配慮されている。 ・ 活字は、手書きの硬筆文字に準拠した書き文字に近いフォントが使用されている。また、図や例文が囲みや罫線によって地の文と区別されるなど、紙面の様々な情報をとらえやすくなるよう配慮されている。 ・ 薄くて丈夫な紙が使われるなど、長期にわたる使用や通学時の持ち運びに配慮されている。

意見書 種目【国語】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導事項について年間を通して扱われている。さらに、各領域の内容に適した言語活動に基づいた単元や教材が位置付けられ、6年間に渡り、言語活動を通して指導事項を身に付けることができるよう配慮されている。 ・ 領域を関連させ、言語活動を通して指導事項が効果的に身に付くよう単元が構成されている。また、地球温暖化や人工知能等、各学年で幅広い題材を扱うことで、各教科等との関連が図られるよう配慮されている。 ・ 単元の課題と、それを解決するための手順が示されている。各学年の「読むこと」の単元において、「確かめよう」「考えよう」「深めよう」「広げよう」という共通の学習過程が示され、児童が主体的に学習を進めることができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明的な文章を読んだり書いたりする単元で情報の扱い方に関する事項が取り上げられている。また、「地域に根ざす」「生き方を問う」「持続可能な開発」等の現代的な諸課題に関する教材が取り上げられている。 ・ 各学年で本の紹介や感想交流等、読書について取り立てた単元が設定されている。また、他の単元の学習から読書体験につながるよう、幅広いジャンルを対象として紹介図書を充実させるなど、児童が読書に親しむことができるよう配慮されている。 ・ 前学年で学んだ漢字を学習できる「漢字の広場」のコーナーを位置付けるなど、補充的な学習に配慮されている。また、「学ぶときに使う言葉」のコーナーで、国語科で用いる用語についての解説がされるなど、発展的な学習に配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年を分冊とすることで軽量化が図られている。さらに、第5、6学年においては、上下巻合わせたページ数を増やすことで、より詳しい内容になるよう配慮されている。 ・ 活字は、ユニバーサルデザインに配慮した新しい教科書体が使用されている。また、全体の統一感や一体感を意識した判読しやすい配色やレイアウトがなされ、紙面の様々な情報をとらえやすくなるよう配慮されている。 ・ 長期にわたる使用、通学時の持ち運びに配慮し、堅牢な製本がなされている。

意見書 種目【国語】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導事項について年間を通してバランスよく配置されている。さらに、学習指導要領に示された言語活動例に基づく教材の位置付いた単元が構成されるなど、望ましい言語活動を通して指導事項が身に付くよう配慮されている。 ・ 領域相互や、他教科等との関連を意図した題材を用いた単元が構成されている。また、「いかそう」のコーナーで、他の学習や日常生活の場面で、身に付けた力をどう生かすかを示すなど、発展的な学習に配慮されている。 ・ 各単元に身に付ける力を明示する「たいせつ」のコーナーが設けられている。また、手引きを二段組みにして上段に学習過程に沿った課題、下段にそれに取り組むための視点や言語活動が示されるなど、児童が主体的に学びを深めることができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「情報の扱い方」について、「考えるときに使おう」「関係をとらえよう」「集めるときに使おう」「調べるときに使おう」の4系統で小単元が設けられている。また、教材として、人間尊重等を基本として現代社会を生きるためにふさわしい作品が採用されている。 ・ 「本は友達」という単元が位置付けられ、図書館の利用の仕方や読書についての考え方、自分の読書生活について考える活動を通して、図書館を活用し、読書に親しむ習慣と態度を育むことができるよう配慮されている。 ・ 「これまでの学習」や「確かめよう」で既習の内容が示されたり、「漢字の広場」のコーナーで前学年の漢字を使って文を書いたりするなど、補充的な学習に配慮されている。また、巻末の「言葉の宝箱」で、既習の学習を発展させるヒントが示されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1～4学年用は分冊、第5、6学年用は中学校入学時の環境変化に対応できるよう1冊に製本されている。第5、6学年用については、上下巻を合わせた重さに比べて軽量化が図られている。 ・ 活字は、手書きの硬筆文字に準拠し、文字の指導に適した独自の教科書体が使用されるとともに、第1、2学年の文字は太く、見やすくされている。また、写真と写真の間を空けたり線で囲んだりされているなど、様々な情報がとらえやすいよう配慮されている。 ・ 薄くて裏写りしない用紙を用いるなど、長期にわたる使用や通学時の持ち運びに配慮されている。

教科：国語

種目：書写

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい書写
学図	11	みんなと学ぶ 小学校書写
教出	17	小学 書写
光村	38	書写
日文	116	小学書写

調査項目と着眼点 種目【書写】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【書写】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しく整った文字を書くために必要な知識・技能を「書写のかぎ」として各学年に設定している。また、協働の学習を通じた課題解決型の授業展開を提示することで、思考力・判断力・表現力をバランスよく育成することができるよう配慮されている。 ・ 既習内容を「書写のかぎ」で確認できるように設定され、基本単元を中心に、他教科の学習や日常生活に生かせるよう配慮されている。 ・ 「書写のかぎ」を集めるなど、書写の学び方を明記することで、児童が主体的に学習できるよう配慮されている。また、話し合う活動を取り入れることで、対話的な学びを実現できるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな情操と道徳心を養うような言葉が、教材として選定されている。また、相手意識をもって読みやすく書くことが重視され、相手を思いやる態度が養えるよう配慮されている。 ・ デジタルコンテンツが用意された単元では、書く姿勢や、筆記用具の持ち方などがインターネットを用いて視覚的に学べるよう配慮されている。 ・ 「書写のかぎ」を核とした単元構成を設定し、個の学びに応じた書写学習への意欲付けがなされるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ A B判のワイドな紙面でスムーズに見開きできる厚みと重量で製本されている。 ・ 文字の画一画を分解して色分けして示すことで、一筆で書くところを理解しやすくなるよう工夫されている。また、図版が大きいため資料性が高まり、書き込み欄も充実している。色覚多様性に配慮したカラーユニバーサルデザインや読みやすいユニバーサルフォントを使用している。 ・ 鉛筆でも書きやすい用紙である。

意見書 種目【書写】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「確かめる」「考える」「生かす」のステップで学習を進めることができるよう工夫されている。また、試し書き・話し合い等の活動を通して生きて働く書写の技能を身に付けることができるよう配慮されている。 ・手紙の書き方や都道府県名を書くページが適宜設定されており、国語や社会など他教科と関連する題材で発展的・系統的に学べるよう配慮されている。 ・自分で考えて書けるよう十分な書き込み欄が設定され、他者と意見交換できるように配慮されている。また、毛筆で学習したことを硬筆に生かすことができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が将来生活していく上で持続可能な発展を意識できるような言葉を取り上げ、書いて将来を考えられることができるよう配慮されている。 ・動画や学習ツールなどを活用できるQRコードが掲載されており、児童の学びが広がり深まるよう配慮されている。 ・試し書きによる補充的な学習や、古来より続く「文字文化」に触れられるように多様な教材の設定で、個の学習状況に応じて学習を進められるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・見開き半紙大で見やすい大判となっている。 ・配色とデザインに配慮したユニバーサルデザインとUDフォントを使用している。 ・用紙は書き込みやすく、軽くて紙面の色が鮮やかに発色するものを使用している。

意見書 種目【書写】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「考えよう」や「ふり返ろう」等で書写の学習の流れを明確にしている。課題発見の観点を知った上で練習できるよう設定され、試し書きとまとめ書きで自分の字の変容を確かめることができるよう配慮されている。 ・それぞれの学年に応じた行事や他教科のノート作りなどのページが設定されており、日常の生活や学習に生かせるよう配慮されている。 ・「考えよう」や「ふり返ろう」で対話的な活動を仕組むことができる構成となっており、学習活動を工夫することで深い学びができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的な社会問題である安全・安心の意識を高める教材が設定され、見やすい書き表し方ができるよう配慮されている。 ・「レッツ・トライ」に学年の発達の段階に応じた体験的な活動を設定し、身に付けた書写の力を生活に生かせるよう配慮されている。 ・学習してきた各教材を振り返ることのできる設定で、補充的な学習ができたり、「はってん」コラムで発展的な学習ができるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・見開き半紙大で手本が見やすいB 5判となっている。 ・配色とデザインに十分配慮したカラーユニバーサルとUDフォントを使用している。 ・堅牢な造本で、表紙は撥水コーティングされている。

意見書 種目【書写】 発行者【光村】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各教材は、課題解決型学習を想定して設定されている。課題発見から解決までのプロセスを通して、書写の原理・原則を主体的に学び取ると同時に、思考力・判断力・表現力を養えるように配慮されている。 ・各学年に国語や他教科との関連教材を設定し、日常生活に生きて働く書写の知識・技能を習得できるように工夫されている。 ・学年の発達の段階に応じて体感を通じた学習を取り入れたり、学習の進め方で見通しがもてるようにしたりすることで、主体的で深い学習ができるように配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・防災や時事など日常生活から幅広く題材を設定し、安全・防災意識を高めたり教材に親しみを感じたりするよう構成されている。 ・教科書紙面に「二次元コード」がある教材では、スマートフォンやタブレットを使って見られる動画資料が設定されており、書く姿勢や用具の準備・片付けの手順が分かりやすいよう配慮されている。 ・巻頭に、「いつも気をつけよう」（第2・4・5・6学年）というページがあり、学習の進め方や姿勢など書写の進め方の基本が確かめられるようになっている。また、「もっと知りたい」「発展」というページがあり、次学年の学習の意欲に繋げたり、興味を広げたりできるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・見開き半紙大で、見やすいB5判サイズとなっている。 ・配色とデザインに十分配慮したユニバーサルデザインとUDフォントを使用している。 ・強度が強く、鉛筆で書きやすい用紙を採用している。

意見書 種目【書写】 発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none">・「考える」「確かめる」「いかす」のステップで学習が進められるよう設定されている。まずやってみて課題を確認し、最後にどんな技能や知識が身に付いたのかを振り返ることができるよう配慮されている。・「国語の広場」「生活と書写」という特設ページを設定し、国語をはじめ他教科や総合的な学習の時間などに関連させて生かせるように構成されている。・各教材に「めあて」と「できたかな」を設定し、学習成果を自分で確かめられるようにするとともに、「書写学習の進め方」を明示し、主体的に学習できるよう構成されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none">・環境や福祉、国際理解などの内容を取り上げ、今日的な課題への関心を高めるような構成となっている。・試し書きや書き方の確かめ等が設定され、関心・意欲を高めて学習を進めたり、考えて書いたりする体験的活動が積極的に行われるように工夫されている。・「学習をいかして」のページを設定し、当該学年で学習したことを振り返るとともに発展的に学べるように構成されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none">・見開きが半紙大で見やすいB5判サイズとなっている。・配色とデザインに十分配慮したカラーユニバーサルとUDフォントを使用している。・針金3箇所綴じになっている堅牢な造本と健康に配慮した植物油インキを使用している。

教科：社会

種目：社会

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会
教出	17	小学社会
日文	116	小学社会

調査項目と着眼点 種目【社会】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【社会】 発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各時間に活用する見方や考え方を4種類のマークとともに、具体的に示している。 ・巻頭に前学年と該当学年の学習内容、巻末に学習した内容と学び方をまとめている。第6学年の最後には、中学校へ向けての記述がある。また他教科との関連もページ下に示されている。 ・単元を【つかむ→調べる→まとめる→いかす】で構成し、全時間の役割を明示し、見通しをもって学習できるように工夫されている。単元の終末に多様な学習形態を位置付け、知識及び技能の習得と深い学びができるように意図されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「低い土地のくらし」では、岐阜県海津市が掲載され、身近な地域の資料となっている。郷土の資料を身近なものとして、自分たちの生活と関連付けながら学習できるような教材となっている。 ・Dマークがあるページはインターネットを使った学習ができ、二次元コードで教材を活用できるようにしている。また、クイズは児童の興味・関心を高めたり、家庭でも繰り返し学習したりすることができるようになっている。図書館、博物館の利用や体験学習に関わるページも多い。 ・児童が身に着けた学び方を実践する学習や学んだことを生活に取り入れる学習内容が意図されたつくりである。また、幅広い分野から選択して発展的に学習できるように構成されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第6学年が歴史・公民で2冊にわかれている。重量感なく利用できる。 ・写真を見開き全面で掲載されているページがあり工夫されている。また写真資料が豊富で、課題づくりや課題解決資料として扱いやすい。 ・UDフォントを採用したり、文字資料を色枠囲みしたりするなど配慮されている。事故状況のイラストや、視点を与えた店内のイラストなどがあり、視覚的に学習内容が捉えやすくなっている。

意見書 種目【社会】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の出口に『まとめる』『つなげる』『ひろげる』というページが位置付けてあり、児童が「選択・判断」する力を駆使しながら学習できるようになっている。 ・巻頭に前学年の内容と該当学年の内容と学び方を写真と文章で表し、巻末に学習した内容と学び方をまとめている。また巻頭に他教科との関連を示している。 ・社会科の学習の進め方を明示し、問題解決的な追究活動ができるように工夫されており、さらに単元の終末に多様な学習形態を位置付け、深い学びができるように意図されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第3～5学年において、働く人の一日や一年の動きがわかりやすく、消費者教育及びキャリア教育の観点から、理解しやすい構成になっている。 ・学びリンクのマークがあるページは、二次元コードで教材を活用できるようにしている。学びを深める資料や外部リンクだけでなく、「地球儀での距離の測り方」のような作業的な学習のモデルとなる動画などが充実している。 ・社会生活における今日的課題や話題を取り上げ、単元の内容を発展的に学習できるように配慮され、伝統文化、環境、資源、通信などについて単元の学習内容を発展的に取り上げている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第6学年が歴史・公民で1冊にまとまっている。単元をまたいで学習するのに活用しやすくなっている。 ・文字がUDフォントで見やすい。本文は文字の大きさが統一されている。また、本文中に出てくるキャラクターの言葉の文字も同じ大きさになっている。 ・単元初めのイラスト、写真が効果的に使われている。

意見書 種目【社会】 発行者【日文】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・『学び方・調べ方コーナー』を位置付け、資料の見方や考え方を説明している。学校での授業や家庭で教科書を見直した際に、資料の読み取り方（技能）が高まるよう配慮されている。 ・巻頭に前学年と該当学年の学習内容を文章で示している。また第6学年の最後に、中学校での学習内容を示し、系統性に配慮されている。 ・「話し合い活動」を単元のまとめで設定し、対話的で深い学びにつながる話し合い活動がしやすくなっている。また単元の途中に「さらに考えたいこと」を位置付け、問題意識を発展させていくよう構成されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事が掲載されており、新聞が国民生活に大きな影響を及ぼすことが理解できるようにしている。また、発信された情報と国民生活を関連付けて考え、調べたことや考えたことを表現しやすくしている。 ・デジタルマークがあるページは、HPアドレスで教材を活用できるようになっており、動画が充実している。 ・単元の学習を補充・発展させるコラムが位置付いており、社会生活における今日的課題や最新の話題を取り上げて、学習内容を発展させるよう配慮されている。中学年では多くの選択教材が用意されていて地域の実情に応じて学習が進められるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第6学年が歴史・公民で1冊にまとまっている。単元をまたいで学習するのに活用しやすくなっている。 ・本文中、枠がある場合、本文よりも文字は小さくなる。キャラクターが学習を進めていく形になっており、それとは別で知識としておさえたいところは線で囲っている。 ・文字資料を色枠囲みしたり、見出しにアンダーラインがあったり、工夫されている。また、単元導入の写真等は大きく、見やすい。

教科：社会

種目：地図

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい地図帳
帝国	46	楽しく学ぶ 小学生の地図帳

調査項目と着眼点 種目【地図】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none">(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関する こと	<ul style="list-style-type: none">(1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進(2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実(3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none">(1) 教科書の厚み、重量(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等(3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【地図】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科とのつながりを意識した鳥瞰図のページから日本の地方図、世界の州ごとの地図、主題図、統計の順に、各学年の学習内容に応じた系統的かつ発展性のある配列となっている。 ・地図のしくみや活用するための基礎的な知識・技能が、「地図帳の使い方」8ページにまとめられている。 ・地図の中に、他教科での学習に役立つ人物、作品のイラストや写真が多く掲載され、活用できるようになっている。歴史地図6ページが掲載され、学年間の関連が図られるよう工夫されている。 ・各ページで、地図や資料の活用の手がかりをキャラクターが吹き出して投げかけており、児童の主体的な学びを促すようになっている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本の自然災害」について、「過去の災害事例」「大きな被害をもたらした台風の進路」を掲載し、地形や気候と災害との関係を考えることができるようになっている。また「南三陸町のハザードマップ」を掲載し、自分の住む地域における学習の手がかりとなるよう配慮されている。 ・日本が、海洋に囲まれ多数の島からなる国土であることを捉えられるよう、詳細な地図描写がされている。日本の最端も同一ページ内に掲載し、日本固有の領土を正しく理解できるよう配慮されている。 ・「Dマークコンテンツ」から簡単にアクセスでき、学習クイズと関係機関のHPへのリンクが掲載されている。 ・資料図や統計、写真が多く掲載されている。子どもの目線で興味・関心を広げる工夫がされているものもある。問題解決に際し、個に応じて資料を選び、考えをもつなどの学習を進めていくことができるよう構成されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判で、102ページ、376gと比較的軽量で、持ち運びやすく、丈夫な作りである。 ・全ページにわたって、文字や記号を大きくするとともに、ユニバーサル書体を採用して読み取りやすくしている。また反射を抑えた用紙が採用されており、明るくくっきりとした色使いで、写真資料も鮮明で見やすい。 ・目次には地図の種類ごとのマークが示され、赤、黒2色の濃い、見やすい文字で書かれている。索引は行間を広くとり、チェック欄を設けるなど、素早く探し出す工夫がある。統計資料は1行おきに色分けされ、見やすい工夫がされている。

意見書 種目【地図】 発行者【帝国】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「広く見わたす地図」は、入門期の指導に配慮している。そこから日本の地方図、世界の州ごとの地図、主題図、統計の順に、各学年の学習内容に応じた系統的かつ発展性のある配列となっている。 ・地図のしくみや活用の仕方を身に付ける「地図のやくそく」、「地図帳の使い方」を12ページ設けている。作業的学習を位置付け、知識・技能を習得することができるように工夫されている。 ・地図の中に、他教科での学習に役立つイラストや写真が掲載され、活用できるようになっている。 ・児童が主体的に地図帳を活用できるように、各ページに「地図マスターへの道」のコーナーを設置し、地図を活用する技能や社会的な見方・考え方が身に付くよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然災害と防災」について、災害や防災・減災への理解を深める事例を掲載している。「防災マップづくり」コーナーでは、身を守るために何ができるのかを具体的に考えられるよう工夫されている。 ・分かりやすい模式図で、領土や排他的経済水域について捉え、日本固有の領土を正しく理解できるよう配慮されている。 ・タブレット等から二次元コードを読み取り、地理学習に役立つ情報を見たり、クイズを通して知識・技能を身に付けたりできるようになっている。また白地図が多く掲載されている。 ・資料図や都市圏図、統計資料が豊富である。また同一ページ内に表、グラフ、写真など様々な資料が掲載され、児童が関連付けやすいよう配慮されている。問題解決に際し、考えをもつ根拠として個の学習状況に応じて資料を選ぶなど、補充的・発展的に学習を進めていくことができるようになっている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判で、120ページあるにもかかわらず337gと軽量で持ち運びやすい。 ・ユニバーサルデザインを全編にわたって取り入れ、レイアウトの統一、文字の書体、大きさ、文節改行にも配慮されている。土地の高低や土地利用の色分けなどが、鮮明で美しく立体感があり見やすい。 ・地図の種別ごとに色分けしたインデックス、項目ごとに色や太さを変えて示された索引等、見やすさ・探しやすさが工夫されている。統計資料は項目や地域ごとに色分けされ、見やすい工夫がされている。

教科：算数

種目：算数

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい算数
大日本	4	たのしい算数
学図	11	みんなと学ぶ 小学校算数
教出	17	小学算数
啓林館	61	わくわく算数
日文	116	小学算数

調査項目と着眼点 種目【算数】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【算数】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間において、働かせた数学的な見方・考え方を価値付けてあることで、既習内容と統合的に考えたり、発展的に考えたりする学習展開が工夫されている。 ・単元の導入において、既習内容から本単元の内容にかかわる疑問を投げかけ、他学年等との系統性に配慮されている。また、単元末においては、単元で学んだ数学的な見方・考え方のまとめに次学年に学ぶ発展的な見方も加えられ、発展性にも配慮されている。 ・「いかしてみよう」で学習内容を日常生活に生かしたり、「算数の目」で見方・考え方の定着を図ったり、「算数で読みとこう」で数学的な見方・考え方を他教科に生かしたりする等、学びを生かす経験が多くなされ、学びを深めるよう工夫している。また、「今日の深い学び」では、数学的活動をベースに自立的、協働的な学びができるように、問題の出し方に工夫がある。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末の「算数で読みとこう」のページで、防災、情報、訪日外国人の数などの現代的な諸課題を扱った学習が位置付けられている。また、オリンピック・パラリンピックの題材を扱っており、児童の興味・関心を高められるよう工夫されている。 ・問題解決における思考活動、統計学習の充実、計算の熟達、プログラミングの体験ツールなど、学力向上をねらいとしたデジタルコンテンツが用意されている。また、関連ページにマークを配置し、分かりやすくなるよう配慮している。また、表紙裏には二次元コードやURLを掲載し、いろいろな端末で使用できるよう配慮している。 ・巻末の補充・発展問題は、種類や内容量が豊富であり、個の学習状況に対応できるよう配慮されている。また、数学的な考え方が身に付くように、考えを振り返るページや考えを伸ばすページが随所に位置付けられている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第1～5学年では、重さに配慮して、上下分冊となっている。 ・字体は認識のしやすさや分かりやすさに配慮し、UD教科書体を使用している。色彩は、目に優しい中間色を基調にし、使用する色数を限定して、目に優しく鮮明なデザインで分かりやすいよう配慮されている。 ・「学びのとびら」で算数の学び方を示したり、マイノートでノートの書き方を示したりするなど、子どもに学習の仕方が分かりやすくなるようにしている。また、巻末には多くの算数用語を索引としてまとめている。

意見書 種目【算数】 発行者【大日本】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容のまとめに加えて、課題解決に必要な考え方もまとめとして位置付けられている。また、様々な場面で活用できる数学的な考え方を「ひらめきアイテム」とし、繰り返し使えるよう配慮している。数学的な見方・考え方を働かせながら学びを深められるよう構成が工夫されている。 ・ 単元の導入では、既習内容から本単元の内容にかかわる疑問を投げかけるコーナーを位置付け、系統性に配慮されている。また、単元末には学びを活用させる問題や関連する読み物コーナーを位置付け、発展性に配慮されている。 ・ 質の高い話し合い活動ができる内容を位置付け、話し方の具体を示しながら、対話的な学びを促し、学びが深まるよう配慮されている。また、問題、めあて、追究、まとめ、練習の順に、全学年、全単元で配列され、主体的に学びを深められるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際理解、人権教育への配慮がなされており、イラストや挿絵、問題の素材への配慮が多く見受けられる。また、男女の偏り、服の色や髪形、性差を扱った活動や問題の扱いなどにジェンダーへの配慮がなされている。 ・ プログラミング教育に対応したページを全学年に設けて、系統的にプログラミング的思考を身に付けるよう配慮されている。また、デジタルコンテンツが多数用意され、ICTを活用して理解を深めるよう工夫されている。 ・ 単位時間の練習問題の補充問題として、巻末に「プラスワン」を位置付けている。また、単元末の練習問題には、発展的な内容の「チャレンジ」や「算数たまたまばこ」を配置し、個の学習状況に応じて問題に取り組めるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年とも合冊本として、年間を通じて既習単元を振り返ることができるよう配慮されている。また、B5判で学習ノートと同じ大きさで扱いやすいよう配慮されている。 ・ UDフォントで、見やすく、認識しやすい書体を採用している。また、色遣いや紙色も目に優しく、長時間見ても疲れにくいよう配慮されている。 ・ 巻末に「さくいん」コーナーを位置付け、大切な算数用語をまとめることで、算数の語彙が増えるよう配慮されている。

意見書 種目【算数】 発行者【学図】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「生活にいかす・深めよう」では、学習した内容を活用して日常の課題を解決する問題を通して、思考力・判断力・表現力を育てられるように意図されている。また、「深めよう」では、解答に記述を求める場面が多く位置付けられ、表現力を鍛えられるよう工夫されている。 ・別冊『中学校へのかけ橋』では、既習内容の振り返りや中学校で学ぶ発展的な内容に触れ、系統性をもたせている。また、学年に応じて演算決定ができるよう、半具体物からテープ図、数直線など段階的に扱うなど、系統性に配慮されている。 ・友達の考えを読み取って話す活動が位置付けられたり、考えを交流するモデルとなるイラストや話し方が掲載されたりし、主体的・対話的で深い学びの実現につながるよう工夫されている。また、「かつどう!!」「アクティブ!!」のページを設定し、学期の終わりに協働的な学習に取り組むことができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・環境や防災を素材とした問題が扱われて、現代的な諸課題に対応する力を付けることができるよう配慮されている。また、日本の伝統文化の中から学習したことを見つけられる教材が扱われており、国と郷土を愛することができるよう工夫されている。 ・プログラミング的思考を育成するコーナーが、全学年に2ページずつ掲載され、筋道を立てて考えることの大切さに気付く活動が位置付けられている。また、巻頭部分やプログラミング的思考を養うページでQRコードから資料などへのリンクがされている。 ・補充的な学習や発展的な学習を進められるよう、「できるようになったこと」、「まなびをいかそう」、「深めよう」と段階的に学習できるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第1～5学年では上下分冊、第6学年では一部を別冊にすることで、児童が持ち運びやすい重さになるよう配慮されている。 ・文の改行を文字数でなく言葉の意味でされており、意味を捉えることが苦手な児童にも読みやすいものになるよう工夫されている。また、独自に開発された文字を採用し、太くはっきりとした文字になっている。 ・学習した算数用語が巻末に掲載されている。また、英語でどのように表現されているか分かるようにする工夫がみられる。

意見書 種目【算数】 発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・活用した数学的な見方・考え方を、単位時間末や単元末において価値付けたり、既習内容と統合的・発展的に考えたりする学習展開が工夫されている。また、単元末で学びを日常の生活で生かす場、巻末で学びを算数の世界で生かす場が設定され、学びを生かす経験の積み重ねが、生きて働く知識・技能の定着につながるよう配慮されている。 ・第2学年から巻末の既習事項がまとめられ、第3学年からは数学的な見方・考え方も加えるなど、系統性に配慮されている。また、道具の使い方や作図の仕方の既習事項を確認できるよう工夫されている。 ・単元のまとまりで学びを深めることができるように、単元の導入では身近な題材から算数の問題を発見し、目的意識をもって数学的活動に取り組めるようにしている。また、単元末では、学習したことを日常場面で活用しやすくなっている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・環境や安全、防災などを扱った問題が扱われており、現代的な諸課題へ対応する力を育成することが意図されている。また、写真やイラストにおける男女の偏り、服の色、人権問題等に配慮されている。 ・無料のデジタル教材「まなびリンク」により、シミュレーションや動画などを使って学習が進められるよう工夫されている。プログラミング教育では、独自開発のプログラミングツールを利用できるよう工夫されている。 ・単元末に、「学んだことを使おう」、「ふり返ろう」、「たしかめよう」と問題が構成され、学習したことを段階ごとに確認できるよう配慮されている。また、振り返る関連内容の該当ページが明示されており、個に応じて学び直しができるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインフォントであり、認識しやすく、読みやすいよう配慮されている。また、丈夫な紙質で、裏写りのしない紙が使用されている。 ・落ち着いた学習できる色彩が使用されており、「一」、「十」、「百」という位に使う色が全学年で統一され、理解を促す工夫がなされている。 ・巻末に多くの算数用語を索引としてまとめ、算数用語を大切に扱い、言葉を使用しやすいよう配慮されている。

意見書 種目【算数】 発行者【啓林館】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的に考える資質・能力を育成するため、数学的な見方・考え方を働かせて考える場面が各単元に設定されている。また、考える力を伸ばすために「学びを深めよう」が設定され、問題解決に有効な考え方や図表のかき方が系統的に取り上げられている。さらに、新しい演算の学習後、演算決定の根拠を説明する活動が位置付けられ、数学的な見方・考え方を働かせることができるよう配慮されている。 ・ 単元の導入で、既習内容から本単元の内容にかかわる疑問を投げかけてあったり、既習の技能の復習が準備されていたりして、系統性に配慮されている。また、演算決定する根拠として、テープ図から関係図まで系統性に配慮されている。 ・ 単元の出口「学びのまとめ」が「たしかめよう→ふりかえろう→やってみよう」の3ステップで構成され、学びが深まりやすくなっている。特に「ふりかえろう」では、統合的・発展的に学びを深めていく子どもの姿が示されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境や防災、食料自給率等を素材とした問題が扱われており、現代的な諸課題へ対応する力を付けることができるよう配慮されている。また、写真やイラストに外国の子どもや車いすに乗った子どもを掲載し、人権問題やジェンダーに配慮されている。 ・ ICTが有効な場面では、紙面にQRコードを掲載し、ICT機器の利用により理解を促す動画や補充問題等の参考情報を参照できるよう配慮されている。特に、単元の入口では、「じゅんび」に関する情報が、単元の出口には、「たしかめよう」に関する情報が掲載されている。 ・ 巻末の「もっと練習」は、本文の練習問題と同型の問題と少し程度の高い問題を掲載し、習熟度別の学習に対応している。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ B5判で児童が扱うのに、適切な大きさになっている。第2～4学年は、分冊にし、重量が配慮されている。 ・ 学習指導要領に準拠して点やはらいの形状を正確に表しつつ、太さの強弱を抑えてUD書体を採用している。紙面を文字でぎっしり埋めず、書き込みスペース等を設定して余白を確保し、視覚的に内容が捉えやすいようにしている。 ・ 第1学年より索引を設定し、6学年を通して、多くの算数用語が掲載されている。

意見書 種目【算数】 発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「つなげる算数」では、既習の内容を捉え直し、数量や図形の性質等に関連付ける場面を位置付けている。また、「Hello! Math」では、数学的活動の参考となるページを設け、統合的・発展的に考えることができるよう配慮されている。 ・全単元の導入前に、既習の計算問題や文章問題を解くページが設定され、既習内容とのかかわりが示されている。また、巻末に前学年の既習事項をまとめ、系統性に配慮されている。さらに、「よみとろう あらわそう」では、演算決定するテープ図から数直線図のかき方や説明の仕方を系統性に配慮して記載されている。 ・「どんな学習かな」、「考えよう」、「学び合おう」、「ふり返ろう」の4段階に整理した問題解決的な学習の手順や着眼点をページの右側に具体的に示すことによって、児童の主体的・対話的な学びを促し、深い学びへとつなぐよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的な諸課題である伝統文化や防災、環境などを扱った問題が多く扱われている。また、写真やイラストにおける男女の偏り、服の色、性差を扱った問題の取り扱いに配慮されている。 ・プログラミング教育では、第5学年でScratchを用いて正多角形をかくプログラムを考える学習が位置付けられている。コンパス等を用いて作図する場面が続けて配置され、学習内容が活用できるよう工夫されている。巻末にScratchの使い方の解説があり、初めてプログラミングをする児童に配慮されている。 ・第2学年以降の巻末に、「算数マイトライ」（しっかりチェック・ぐっとチャレンジ・もっとジャンプ）があり、児童の実態に応じて取り組んだり、活用や探究につながる学習内容が構成されたりしている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年B5判で、第6学年のみ合冊として、重さや扱いやすさに配慮している。また、用紙も軽くて裏写りの少ないものが使用され、子どもの負担をできるだけ軽減するよう配慮している。 ・文字組の行間が広く設定され、また字体も見やすく、認識のしやすさや分かりやすさに配慮されている。 ・第1学年以外の学年の最終ページに索引があり、算数用語等をまとめて、算数の語彙が増えるよう配慮されている。

教科：理科

種目：理科

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい理科
大日本	4	たのしい理科
学図	11	みんなと学ぶ 小学校理科
教出	17	未来をひらく 小学理科
信教	26	楽しい理科
啓林館	61	わくわく理科

調査項目と着眼点 種目【理科】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【理科】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「レベルアップ 理科の力」では、自分の考えを表現できる書き込みシートがあり、それを基に友達と対話を通して考えを深めることができるよう配慮されている。 ・単元の始めだけでなく、途中にも「学んだことを使おう」を位置付け、他教科との既習内容を積極的に活用して学習が進められるようよく工夫されている。特に、算数での指導時期との整合性がよく配慮されている。 ・「レッツスタート」「問題をつかもう」では、児童が主体的に問題を見出しやすいような体験や写真などの資料が位置付けられている。 ・単元のはじめに問題づくりにおける対話の具体例が示されているので、多様な考えを認め、問題解決をする手立てとなりやすい。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識が使える知識になるように、生活と関連付けたり、それに関わる人々の思いにふれたりできるようなコラム資料を数多く取り上げている。 ・学習内容と関連付けを図りながら、自然な流れの中でプログラミングを体験する学習が位置付けられ、児童が必然性を感じながらプログラミングに取り組み、論理的思考を身に付けていけるようよく工夫されている。 ・既習の内容を生かして自らの予想を検証する実験方法が考えられるよう教科書の点線の所で折り返すと、実験方法が例示され、並べて考えることができるようにするなどの工夫がされている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・厚さは 6.5 mm～8.5 mm、重量は、406g～513g で製本されている。 ・旧版より縦の長さが 40%増し、その分単元の導入ページや実験観察の方法や結果のページの使い方がよく工夫されている。大きくなっても、重量は 10%の軽量化され、児童の負担は抑えられている。 ・全ての文字に、見やすく、読み間違えにくいユニバーサルデザイン書体が使用されている。点画の正しい教科書体や学参書体を使用されている。 ・巻末付録には、児童の興味・関心を高め、製作しながら知識を深めることができる教材が位置づけられている。

意見書 種目【理科】 発行者【大日本】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「りかのたまたまばこ」や「深めよう」では、既習事項を基に、視点を変えて考えている場面が多くあり、理解を深めていけるよう配慮されている。 ・観察・実験では、より安全で実証性、再現性の高い方法が提示してあり、技能が定着するよう工夫されている。 ・同時期に学習する算数科の内容に関して、理科においても扱うことができるように単元構成が工夫されている。 ・学習した内容を使って身の回りの生活にある事例を説明する問題があり、日常生活とつながるよう工夫されている。また、読み物資料においては、学習したことと関連のある日常生活にかかわる資料が掲載されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「ESD（持続可能な開発のための教育）」「環境」「防災」マークを表示することで、自分たちができることを、防災・減災、環境の面などから考えることができるよう工夫されている。 ・第6学年では、電気の有効利用についての学習に関して、プログラミング学習が行えるように構成されている。他学年においても、コンピュータを使用せずに論理的思考力が身に付くように、フローチャートを用いるなどの工夫がされている。 ・ものづくりでは、児童一人一人が自分の興味・関心を生かせるように複数の製作物が紹介されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・厚さは6.0 mm～8.5 mm、重量は、397g～463gで製本されている。 ・多様な児童の特性に配慮するよう、ユニバーサルデザイン文字、カラーユニバーサルデザインを採用されている。 ・文節改行（単語や文節で改行）により、読みやすくなるよう配慮されている。 ・文字の大きさや行間を発達段階に応じて変えるなど配慮されている。 ・巻末にシールや学習シート等を準備し、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予想を例示し、児童が自分の予想をもつ際の手助けになるよう工夫されている。また、イメージ図を用い、児童が予想を再構成できるよう配慮されている。 ・ 日常生活に関わる内容や発展的な内容を、読み物資料として扱うことで、児童が身の回りの生活と関わらせて捉え理解することができるよう工夫されている。 ・ 算数で学ぶグラフのかき方など、算数の既習内容が単元の中でも説明され、教科横断的な学習ができるように構成されている。 ・ 巻末資料「考えよう 調べよう」では、予想、結果、考察での話し方を具体的に例示している。自分の考えを分かりやすく相手に伝えたり、相手の話を聞いたりする時に大切にすることを示すことで、対話により、学びを深めていく工夫がなされている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実験中に地震が起きた場合の身の守り方を示して災害への意識を高めるなど、自分の身を災害から守るための具体的な方法を学習する場が位置付けられている。 ・ 第6学年の学習において、生活場面と関わらせてプログラムセンサーの利用を取り上げ、児童が必然性を感じてプログラミング学習に取り組めるように構成されている。また、インターネット上で操作が可能なデジタルコンテンツが準備されている。 ・ 顕微鏡などの実験器具の扱い方について、細かなステップが表記され、児童が自分で点検しながら行うことで、確実に操作方法を身に付けることができるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さは7mm～9mm、重量は427g～537gで製本されている。 ・ 補足資料等の増加に伴う重量の増加に対し、用紙の軽量化により増加を最小限に抑え、児童の負担を少なくするよう工夫されている。 ・ ページの左側に縦バーを配置し、問題解決の流れを明示することで、理科の学び方が分かるよう工夫されている。 ・ ノートの書き方や実験器具の使い方の説明だけでなく、デジタルカメラによる写真の撮り方や、実験器具の使い方のデジタルコンテンツを巻末の資料に加えるなど、児童の学びを助ける手立てが準備されている。

意見書 種目【理科】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程や観察・実験の結果を的確に記録できる観察カード・ノートが例示しており、観察する視点が位置付けられている。 ・「予想をしよう」や「結果から考えよう」などで、教師の問いかけによる児童の根拠のある予想や妥当な考えが例示しており、問題解決の力を確実に育成できるよう配慮されている。 ・全学年、単元のはじめに「学習のつながり」として、中学校までの学習も含めた関連のある単元が示されている。また、算数で学習した重さの単位が「ものの重さ」でも取り上げられるなど、他教科との関連を考えて構成されている。 ・学年のはじめに、自分の考えを伝えるための話し方が例示されている。また、問題解決の力に基づいた学年で目指す話し方を例示することで、対話的な学びを促すように構成されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの生活との関連を捉えられるように、学習に関わる内容や活動を紹介したコラム資料が数多く取り上げられている。 ・「学びリンク」でインターネットの情報を活用できるよう工夫されている。また、プログラムを作成したり、デジカメやタブレットを使って植物観察したりするなど、プログラミング教育・ICT機器を効果的に使った活動が取り入れられている。 ・「はってん」では、児童の興味に応じて弾力的に扱えるように、学習する学年が明記され、関連する学習の資料や読み物が例示されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・厚さは7mm～8mm、重さは463g～537gで製本されている。 ・児童の身体的な負担軽減のため、従来よりも軽量な用紙が使用されている。 ・上下にゆとりのあるA4変形版を採用している。また、タイトルは太文字・問題解決の過程を目立つ太い書体・地紋処理を使用するなど、見やすさ・読みやすさに配慮されている。 ・巻末資料で、「観察・実験」「図鑑」「まとめ」「発展内容」「科学者の紹介」などが掲載され、実験観察に必要な内容や発展学習、生活に繋がる内容が取り上げられている。

意見書 種目【理科】 発行者【信教】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習して思ったことや感じたこと、もっと調べたいことなどをまとめることができるように、「まとめよう」を掲載している。 ・疑問や気づき、次の課題への連続性をキャラクターに語らせることで、関心や見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会の構築のための環境教育の重要性に配慮している。 ・プログラミングを体験する活動が設定されており、ICTを活用した学習活動を行えるよう工夫されている。 ・日常生活や社会との関連が取り上げられており、学習したことを一般化することができるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・厚さは7mm～8mm、重量は364g～437gで製本されている。 ・ユニバーサルデザインの対応として、色覚に関する個人差に配慮している。 ・巻末資料として、「観察・実験」のページが掲載され、理科に必要な技能を確かめることができるよう工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【啓林館】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「わくわく理科」には、ダイナミックな写真や興味深い話があり、日常生活とつなげて考えられる場面が多く、学びに向かう力、人間性等を育成できるよう配慮されている。 ・観察・実験では、より安全で、より成功度の高い実験方法を提示し、さらに、写真やイラストを用いて観察・実験の手順が明確にされており、技能が定着しやすいよう配慮されている。 ・他教科との関わりについて、既習学習を生かした単元配列になっており、各教科との関連が図られるよう配慮されている。 ・考えを交流する際の対話的な活動の場面が表されており、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然を大切に」というマークを表示しており、身近な生活場면을基に考える場を設け、持続可能な開発のための教育への意識を高めることができるよう工夫されている。 ・多くの動画を見ることができるQRコードが多数掲載されており、ICTを活用した学習活動を行えるよう工夫されている。また、「プログラミングを体験しよう」のページがあり、シートを使って考えたりシミュレーションで確かめたりすることができるよう工夫されている。 ・単元末に学習を振り返る「まとめノート」が位置付いており、学習したこと振り返ることができるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・厚さは7mm～9mm、重量は395g～489gで製本されている。 ・本文にはユニバーサルフォントデザインを使用し、その他の文章にも、点画の正しい「学参フォント」を使用している。 ・第3、4学年と第5、6学年で本文のフォントサイズが変えてあり、発達の段階に応じた配慮がされている。 ・巻末に、「調べる」「表す」「算数のまど」「器具の使い方」「ものづくり広場」が掲載され、理科に必要な技能を確かめることができるよう工夫されている。

教科：生活

種目：生活

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい生活
大日本	4	たのしいせいかつ
学図	11	みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ
教出	17	せいかつ
信教	26	せいかつ
光村	38	せいかつ
啓林館	61	せいかつ
日文	116	わたしとせいかつ

調査項目と着眼点 種目【生活】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【生活】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の扉のページから、児童の願いが示されており、それが単元を通して子どもの言葉や活動でつながっているなど、資質・能力の三つの柱が育成されるよう工夫されている。 ・幼児教育からの接続や他教科との関連がイラストや写真を通して様々な活動で効果的・系統的に配置されている。「保護者の皆様へ」と題して入学当初に大切にしたいことを丁寧に示している。 ・「学びをふかめる」と題して、イラスト等での吹き出しを効果的に示し、児童同士の学び合いが深まり、気づきの質が高まるような構成になっている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「やくそく」と題して安心・安全に配慮した内容が示されている。全国の伝統的行事が多く紹介され、岐阜県の高山祭も取り上げられている。 ・具体的な活動や体験の中で、大型モニターやタブレット PC を使って記録や観察をしている事例が大きく掲載されている。 ・吹き出しを効果的に使い、学習の流れを自然に学び、家庭生活での生かし方など発展的な学習になるように意図されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判という大きなサイズにして図や写真を大きくし、見やすくなるよう工夫されている。大判サイズであるため重くならないように、軽量の専用用紙を使用している。 ・ものと人物が生き生きとした写真になるように光の当て方を工夫して撮影されている。使われているユニバーサルフォントは鉛筆で書く文字に似ていて、分かりやすい。 ・巻末のポケットずかんは、取り外して持ち歩ける。厚紙でできており、野外の使用にも適している。

意見書 種目【生活】 発行者【大日本】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「せいかつことば」「きらきらことば」と題したコーナーを位置付け、語彙を増やし言語表現を豊かにする働きかけをすることで、知識・技能の定着と思考力・判断力の育成を意図した構成になっている。 ・他教科との関連については具体的に教科名を表記するなど、合科的な学びを促すような構成になっている。幼児教育との接続に配慮した巻頭の構成となっている。 ・イラスト等に描かれている吹き出しが、学習の流れに沿って位置付けられており、児童同士の対話を促し、気付きの質が高まるような構成になっている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターを用いて、活動上の安全面での留意事項を分かりやすく示すよう配慮されている。伝統的な日本のあそびを紹介し、家族や高齢者との交流を促す工夫がみられる。 ・生活科の学習の特質に応じた体験的な活動や大型モニター、タブレットを用いた学習、学校図書を活用した活動が位置付けられている。 ・学校のことを家庭で報告する場面を設けてあり、家庭学習を促し、巻末資料では発展的な学習に取り組めるよう構成されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙の絵にあわせて、凹凸がつけられていて、手触りからも生活科に対するわくわく感が得られる。スタートカリキュラムのページが、少し小判になっており、ページを見つけやすい。 ・単元の導入は見開き2ページの写真で構成され、「やってみたい」という気持ちが高まるようにしている。白黒の図版を入れることで、立ち止まって考えたり、イメージを膨らませたりする効果がある。 ・カメラ型のバッグに見つけたことを絵に描いて貯めたり、懐中電灯とシートで暗闇を照らして観察したりすることができるよう工夫されている。

意見書 種目【生活】 発行者【学図】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の視点を示し、イラスト等で比較したり、相違点をさがしたりする活動を促すことで、思考力・表現力が育成できるような構成になっている。 ・算数や国語など他教科との関連について配慮されていることが読み取れる。表現活動についての方法が劇や歌など他教科との関連を意識した内容が見られる。 ・気付きの質が高まるように、具体的な児童の学習カードの記述例が段階的に表現されており、学びの手本として多様な気付きを促すよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとに全国の伝統的行事が紹介され、自然に郷土への関心が高まるよう工夫がされている。巻末には「あんぜんのページ」と題して、多様な防災等の安全に関する内容が記載されている。 ・大型モニターやタブレットなど ICT 機器の活用事例が挿絵等で取り上げられ、インターネット等が活用できるよう配慮されている。 ・発展的な学習に取り組めるような内容や、巻末には「学び方図かん」と題して学習の補助となる資料が位置付けられている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・判が大きいので、写真や絵にインパクトがある。スタートカリキュラムは、少し小さくなっているので、入学したばかりの児童が見つけやすい。 ・各ページの写真や絵が大きく、色が鮮明で分かりやすい。児童の学習プリント・新聞・作品等が数多く掲載されているので、児童の手本として参考になる。 ・巻末の「学び方図かん」が、チェックシートになっており、どこまでできるようになったか意識できるよう工夫されている。

意見書 種目【生活】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元末に「もしも」のページが位置付けられており、学んだことを基にしながら、その子なりの自由な表現で考えや発想が広がるよう工夫されている。 ・ 活動の目的が明記されていることで、第3学年以上の教科の見方・考え方の基礎につながり、系統的・発展的に学ぶことができるように構成されている。 ・ 単元末に学びを振り返るコーナーが位置付けられており、「まんぞくハシゴ」と題して視覚的に自己の成長や充実感を表すことができるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やくそく」と題して安全教育に関わる内容が、よく目に留まる場所に分かりやすく記載されている。特に、帽子の着用、水分の補給など熱中症対策にも配慮されている。 ・ 図書館の活用を促すとともに、「本から学ぼう」と題して関連図書から学べるような本の紹介が充実している。 ・ 「つたえたいな」と題して、生活科の学習について家庭で話したり生かしたりできるよう、家族と交流するコラムを設けている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4小判で低学年の児童に扱いやすい大きさ、重量になっている。紙質がやわらかく、ページをめくりやすい。 ・ 掲載されている写真の数が多い。また、一枚の写真に写っている人物の人数が多い。 ・ 6つの力を引き出すサイコロマークを位置付け、本時の学びの重点を分かりやすく示している。

意見書 種目【生活】 発行者【信教】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元展開をリードする主人公を位置付け、学習の流れや考えの深め方などを主人公と共有しながら、ストーリー性をもって自然に学べるような構成になっている。 ・ 幼児教育との関連を図るページを巻頭に位置付け、児童が小学校という新たな環境にスムーズに適応できるよう内容構成が工夫されている。 ・ 各単元に振り返りの場面を位置付け、自分自身や友達、地域とのかかわり方を通して、自分の成長に気付けるような構成になっている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活や活動の中での安全について注意喚起を促すために、特別なキャラクターを設定し、赤枠で囲むなどして分かりやすく示すよう配慮されている。 ・ 聞き取りやインタビューの方法、地域調べと地図での表し方、ICT機器の活用など、第3学年以降の教科との関連に配慮されている。 ・ 全単元にわたって、子どもの願いや実態に応じて選択、あるいは発展する学習の展開が図れるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ AB版で低学年の児童にも扱いやすい大きさ、重量になっている。ページ数も多くなりすぎないように配慮されている。 ・ 教科書の見開き4ページ全体に単元や季節を象徴する写真や絵を配置している。 ・ デジタル教科書対応として、目次を効果的に示し、図鑑的要素が盛り込まれている。

意見書 種目【生活】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学びが深まるよう、「どうすれば」と題したコーナーで活動における見方・考え方を明確に位置付けている。さらに、多様な活動ができるように児童の考えを引き出す構成になっている。 ・ 幼児教育からの接続や他教科との関連がイラストや写真を通して効果的・系統的に配置されている。また、学習カードや吹き出しの記述に工夫が見られ、他教科・他領域との関連が図られている。 ・ 単元末に活動を振り返る場が位置付けられ、自分の成長を実感し、気付きを質的に高められるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全面の配慮について、注意喚起のマークを示したり、教科書と連動コンテンツをQRコードで示したり、巻末で特設ページを位置付けるなど多様な配慮がなされている。 ・ 学習内容や活動ごとに適した表現方法で紹介している。また、ICT機器の活用事例を、発達段階を考慮して適正に扱っている。 ・ 全単元において、「ジャンプ」と題して生活科の学びを日常生活に活かすことができるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4小判で低学年の児童に扱いやすい大きさになっている。 ・ 写真が少なめでやわらかい絵が多く掲載されており、児童の発想が広がるように配慮されている。手書きをイメージした書体で読みやすくなるよう配慮されている。 ・ 巻末に貼り替え可能なふりかえりシールを添付し、最終的に自分の成長が自覚できるよう工夫されている。

意見書 種目【生活】 発行者【啓林館】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・見開きページの右端に「めくり言葉」を示して児童の思いや願いが次の学習につながるような工夫がされ、資質・能力が発展的に育成されるよう配慮されている。 ・上巻巻頭の「すたあとぶっく」には、幼児期に体験した写真が数多く用いられ、自分の成長を振り返りながら幼児教育からのスムーズな接続ができるよう配慮されている。 ・児童が主体的に気付きの質が高められるように、板書や環境構成、多様な交流の仕方の例などが紹介されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校入学時から、安全に関して自然災害、交通安全、人的災害の視点をもとに適切な行動や基本的な知識が身に付くような資料が位置付いている。岐阜県大野郡の写真が大きく取り上げられている。 ・大型モニターやタブレットなど ICT 機器の活用が様々なパターンで例示しており、QR コードでも詳しい資料が利用できるよう工夫されている。 ・下巻巻末では、第3学年へのステップブックが位置付けられ、第3学年の学習への期待感が高まるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・A4小判で低学年の児童に扱いやすい大きさ、重量になっている。上巻の最初のスタートカリキュラム、下巻の最後の第3学年に向けたステップブックが少し小さい判にしてあり、扱いやすくなっている。 ・UDフォント、丸みのある柔らかい感じのフォントを使用している。漢字を多く使い、ふりがなをつけている。 ・「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」と題して、育てたい資質や能力がページごとに分かりやすく色分けがされている。

意見書 種目【生活】 発行者【日文】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての見開きページ左下に学習のめあてが配置されていることにより、教師が本時で身に付けさせたい資質や能力を意識しながら指導できるよう配慮されている。 ・ 上巻巻頭に小学校生活を紹介する写真を多く位置付け、幼児教育からの接続をスムーズにする配慮や小学校生活に対する期待感が高まるよう工夫されている。 ・ 学習後に学びを振り返る活動が適宜位置付けられ、次の活動につながるような場面が意図的に位置付けられている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きページの右上に安全教育（防災・健康教育）に関する注意喚起が位置付けられている。特に、アレルギーへの対応については繰り返し掲載し、十分に配慮されている。 ・ ICT 機器の活用事例が、発達の段階に合わせて挿絵や写真で示されている。この他活動に合わせて多様な表現方法が紹介されている。 ・ 「ふりかえる」「つなげる」コーナーを位置付け、家庭との連携や発展的な学習を進めるための視点を示している。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4小判、軽量になっているので、低学年の児童にも扱いやすい。スタートカリキュラムのページは、少し幅を小さくし、角がとつてあるので、扱いやすい。 ・ 多くの絵があり、課題づくりや追究のしかたをイメージしやすくなるよう配慮されている。教科書を山折りすることで、6種類の植物の種、葉、つぼみ、花、実をならべて見ることができるよう工夫されている。 ・ 下巻の巻末に点字を体験できるように工夫されている。また、目次にマークを位置付け、単元のページに対応できるよう示している。

教科：音楽

種目：音楽

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	小学音楽
教芸	27	小学生の音楽

調査項目と着眼点 種目【音楽】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【音楽】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要部分を中心として、学校や地域の実態に応じて弾力的な扱いができるようになっている。主要部分で基本的な学習内容を学び、オプション部分で教材を選択し、学習を発展させることができるよう構成されている。 ・ 音楽を形づくっている要素の働きを中心に、段階的に発展していく構成となっている。また、「めざせ楽器名人」として、授業で少しずつ扱って技能の定着を図っていくコーナーが、各学年に位置付いている。 ・ 「まなびナビ」を示して、音楽表現の工夫の仕方や聴き合いのポイントを分かりやすく示している。また鑑賞では、音楽を形づくっている要素を手掛かりに学び合えるようになっている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽文化を継承、発展、創造していこうとする態度の育成を目指し、「我が国や郷土の音楽」が充実している。和楽器のチャレンジとして「こと・和太鼓・しの笛」の3つが位置付いている。 ・ WEBリンクを設定し、演奏に合わせて旋律がわかる動画や楽器の演奏の仕方など、学習に広がりを持たせる資料が豊富に準備されている。 ・ 自分の思いや意図をもって表現する活動では、活動の見通しがもてる吹き出しが工夫されている。また、既習内容を振り返ることができよう、「カエル」のイラストで参照ページを紹介している。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きさは、低学年はA B版で、中・高学年はA B版+天地 20mmサイズである。 ・ 全 78 ページで製本されている。 ・ 印刷が鮮明で、ユニバーサルデザインフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・ 教材のめあては、キーワードの色を変えて、文字の大きさを変えている。 ・ 巻末に「音楽のもと」「音楽を表すいろいろな言葉」が整理して示され、イラストと児童の言葉でわかりやすく紹介されている。

意見書 種目【音楽】 発行者【教芸】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力の育成を目指して、「歌唱」「器楽」「音楽づくり」「鑑賞」の分野がバランスよく配置され、主題による題材構成となっている。 ・低学年10題材・中学年9題材・高学年8題材で構成され、低中高の2学年ごとに題材が関連している。また、低中高の段階を踏まえて、系統性も図られている。 ・課題意識をもって仲間と対話し、協働しながら学習するために、考える観点を例示している。また、様々な音に対する意識を高めて音を通したコミュニケーションを積極的に取り入れている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽文化を継承、発展、創造していこうとする態度の育成をめざし、「我が国や郷土の音楽」が充実している。「歌唱」「器楽」「音楽づくり」「鑑賞」を関連付けた題材で構成され、発達の段階に応じて系統的に学ぶ構成にもなっている。 ・地域に伝わる音楽を調べて、携わる方々の思いを聞き、演奏を体験する設定になっている。また、ICT機器で閲覧でき、学習をサポートしている。 ・児童の発達の段階に応じて、自分の思いや意図をもって表現したり、音楽を味わって聴いたりする過程において、学びを振り返る吹き出しが工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさは、全学年AB版サイズである。 ・全87ページで製本されている。 ・印刷は鮮明で、デザイン性を考慮しつつ、文字の見易さにも配慮している。 ・吹き出しや解説は無地を基調とし、背景と文字の色にコントラストを付けて、音符や歌詞が見やすくなるよう工夫している。 ・目次の前に、1年間で学ぶ内容を視覚的に捉えることができる「音楽の木」の地図が位置付いている。

教科：図画工作

種目：図画工作

発行者		教科書名
略称	番号	
開隆堂	9	図画工作
日 文	1 1 6	図画工作

調査項目と着眼点 種目【図画工作】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【図画工作】 発行者【開隆堂】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領に示された各学年の目標を受けて、全ての題材について、資質・能力の三つの柱にかかわる目標が「学習のめあて」として記載されており、各題材で伸ばしたい資質・能力が分かりやすく示されている。さらに、三つの目標の中で特に学んでほしい内容が赤字で記載されており、各題材で指導する重点が児童にも教師にも分かりやすいよう工夫されている。 ・ 学年が進むにつれて多様な発想・表現が促されるよう、学習指導要領に示された児童の発達段階に基づいて広がりのある題材が配置され、系統性・発展性が明確になるよう工夫されている。また、題材ごとに関連する教科名が示されており、他教科との関連性についてつながりが分かるよう配慮されている。 ・ 鑑賞の資料において、美術作家の作品が多く紹介されており、児童が美術作品に慣れ親しむことを促す工夫があり、主体的な姿勢が育つよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県に縁のある中津川市出身の画家熊谷守一の作品が1点取り上げられており、岐阜県という地域への関心が一層高まるよう工夫されている。 ・ プログラミング教育を取り入れた事例が取り上げられたり、QRコードを用いてインターネットと連携して動画や参考作品を見たりすることができるよう工夫されており、時代に即した内容が充実している。 ・ いくつかの題材に、詳しい活動の様子が伝わる写真があり、製作に対する児童の意欲が高まる工夫がされている。また、児童が表現のヒントとして活用し、主体的で多様な表現が生まれるよう、題材の付けたい力にかかわったたくさんの作品資料が示されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学年の総ページ数56ページ前後、A4サイズ、重量220gほどで、情報量、冊子の重さともに児童が扱いやすい。 ・ 題材の作品写真が大きく配置され、児童の興味・関心が高まるように工夫されている。 ・ 題材が1ページ又は見開き2ページで掲載され、見やすい工夫がされている。

意見書 種目【図画工作】 発行者【日文】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領に示された各学年の目標を受けて、全ての題材について、資質・能力の三つの柱にかかわる目標が「学習のめあて」として記載されており、各題材で伸ばしたい資質・能力が分かりやすく示されている。また、児童の活動と共通事項を結び付ける内容がコメントとして記載されており、児童の学びが一層深まるように工夫されている。 ・ 技法や用具の扱い方について児童が段階的に身に付けていけるよう、学習指導要領に示された児童の発達の段階に基づいて各学年の題材がバランスよく配置され、系統性・発展性が考慮されている。また、他教科との関連性について、具体的な事例が示され、他教科で学んだ内容を自らの表現に生かしたり、図画工作科で学んだことを他教科でも活用したりできるよう配慮されている。 ・ 鑑賞の資料において、自然物や身の回りのデザインなど、児童にとって身近な素材が紹介されており、児童がこれまでの経験を生かして主体的に学べるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県に縁のある中津川市出身の画家熊谷守一の作品や、美濃和紙など地域の素材について複数取り上げられており、岐阜県という地域への関心が一層高まるよう工夫されている。 ・ 砂場や公園で、砂や土、木の葉とふれあい、操作する活動など、自然素材を生かし創造性が培われるような題材が配置されており、体験的な活動と表現が結びつくよう工夫されている。 ・ 多くの題材に、詳しい活動の様子が伝わる写真や付けたい力に沿ったコメントがあり、製作に対する児童の意欲が高まるとともに、表現が広がったり深まったりする工夫がされている。また、児童が表現のヒントとして活用し、主体的で多様な表現が生まれるよう、題材の付けたい力にかかわった様々な方法や表現が具体的に示されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学年の総ページ数65ページ前後、A4サイズ、重量250gほどで、情報量、冊子の重さともに児童が扱いやすい。 ・ 題材にかかわる写真が大きさや位置を工夫して配置され、児童の興味・関心が高まるように工夫されている。 ・ 全ての題材が見開き2ページで掲載され、見やすく使いやすい工夫がされている。

教科：家庭

種目：家庭

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい家庭
開隆堂	9	わたしたちの家庭科

調査項目と着眼点 種目【家庭】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none">(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none">(1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進(2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実(3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none">(1) 教科書の厚み、重量(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等(3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【家庭】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・生活にかかわる見方・考え方をガイダンスで「家庭科の窓」として扱うとともに、大題材の最初に「家庭科の窓」を設定し、見方・考え方の視点を意識して学習が進められるよう配慮されている。 ・大題材の始めに学習の流れを示し、小題材ごとにそれぞれめあてと振り返りを位置付け、こまめに学習を振り返る構成となっている。 ・基礎的・基本的な技能の定着を図るために、「いつも確かめよう」「できたかな？」を位置付け、巻末には実物大の手の写真を掲載して、自分の手を置いて確かめられるようにしている。また2年間で習得させたい基礎的・基本的な知識・技能の内容が一覧表となっている。 ・2種類のマークを用いて、他教科・教科内での関連を示している。中学との学習の関連も示している。 ・基礎・基本から応用へと発達の段階に応じて系統的に学習内容を配列している。第5学年で学習したゆでる調理を発展させ、第6学年でゆでると炒める調理を合わせた題材を調理手順とともに示している。 ・主体的・対話的で深い学びを実現するために、「課題発見」→「課題解決・実践活動」→「評価・改善」の3つのステップで各題材が構成されている。6種類の活動があり、そのうち話し合いにかかわる活動が16ある。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者教育では、電話やネット注文など、今日的な課題も含めて教材が取り上げられ、売買契約の成立が図式化され、基本的な知識や態度が身に付くよう配慮されている。 ・食育の推進に関する内容の充実が図られている。 ・伝統マークを設け、全ての大題材で、日本の伝統的な生活にかかわる資料を取り上げている。 ・体験的な学習において、QRコードがあり、動画で理解を深められる。左利きに対応した資料や動画がある。 ・新設された「生活の課題と実践」に対応し、「生活を変えるチャンス！」として5つの内容を例示して、課題を解決する力の育成を図っている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさはA4判、ページ数全145ページ、重量356gである。 ・印刷は鮮明で、色覚特性を考慮した配色とデザインである。独自開発したUD教科書体を使用し、配色、配置などが工夫されている。 ・大題材のテーマごとに色分けされたつめ見出しをページ右上に付け、ページが開けやすいよう工夫されている。

意見書 種目【家庭】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・生活にかかわる見方・考え方をガイダンスで「4つの視点」として扱うとともに、各題材では、イメージマークを使って表示し、キャラクターの吹き出しを用いて視点を示している。 ・大題材の始めに、小題材全ての「学習のめあて」を位置付け、全体を見通して学び、大題材の最後に学習を振り返る構成となっている。 ・基礎的・基本的な技能の定着を図るために、細かい作業手順を位置付け、見えない部分を透かして分かりやすく示したり、「できたかな」として確認の場を位置付けたりしている。 ・2種類のマークを用いて、他教科・教科内での関連を示している。中学との学習の関連について1ページ取り上げ示している。 ・基礎・基本から応用へ発達の段階に応じて系統的に学習内容を配列している。第5学年で学習したゆでの調理を発展させ、第6学年でゆでると炒める調理を合わせて題材を複数示している。 ・主体的・対話的で深い学びを実現するために「見つける・気づく」→「わかる・できる」→「生かす・深める」の3つのステップで各題材が構成されている。7種類の活動があり、そのうち話し合いにかかわる活動が9つある。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者教育では、買い物の仕組みの中で、児童の思考の流れを大切にし、購入するために必要な情報を使って計画的な買い物の仕方を考えるよう配慮されている。 ・食育の推進に関する内容の充実が図られている。 ・伝統マークや特設ページを設け、衣食住などの内容と関連させ、日本の伝統的な文化に関する内容を多数示している。 ・体験的な学習において、各ページにQRコードがあり、動画で理解を深められる。左利きに対応した動画がある。 ・新設された「生活の課題と実践」に対応し、「レッツトライ」として4ページを割いて3つの内容を例示して、課題を解決する力の育成を図っている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさはA B判、ページ数全137ページ、重量306gである。 ・印刷は鮮明で、色覚特性を考慮した配色とデザインである。フォントは主にUD書体を使用し、1つの単語が行をまたがないように調整されている。 ・学習指導要領の領域ごとにつめ見出しをページ右側に付け、学習内容を意識しやすくなっている。

教科：体育

種目：保健

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい保健
大日本	4	たのしい保健
文教社	207	わたしたちの保健
光文	208	小学保健
学研	224	みんなの保健

調査項目と着眼点 種目【保健】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【保健】 発行者【東書】

調査項目	特 色										
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で示された「技能」を考慮し、けがの手当てなどの実習が位置付けられており、知識だけでなく技能の定着がしやすくなっている。 ・大きな写真や絵が掲示され、健康や安全にかかわる身近な事例を児童が自分の問題として考えられるよう工夫されている。 ・各章の扉のページや学習内容の要所に関連の教科内容が表示されており、系統性、発展性に配慮している。 ・どの単元も「気づき」、「調べる・解決する」、「深める・伝える」、「まとめる・生かす」の4つのステップが組み立てられており、児童の思考を促す内容となるよう工夫されている。 										
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の実態に応じた安全に関する内容や、心身の健康にかかわる資料が豊富にあり、実際の写真を活用するなど、より身近な課題と捉えられるよう工夫されている。 ・視覚に訴える写真画像が多く掲載されており、デジタルコンテンツもそれぞれの教科書に盛り込まれ、学習内容が理解しやすくなるよう配慮されている。 ・単元末に「資料」コーナーが設置されており、児童の健康や安全にかかわる様々な情報や、より実践的な方法を知ることができるよう工夫されている。 										
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1" data-bbox="544 1585 1425 1787"> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 1585 823 1686" rowspan="2">総ページ数</td> <td data-bbox="823 1585 1131 1637">第3・4学年</td> <td data-bbox="1131 1585 1425 1637">45ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="823 1637 1131 1686">第5・6学年</td> <td data-bbox="1131 1637 1425 1686">81ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1686 823 1787" rowspan="2">重量</td> <td data-bbox="823 1686 1131 1738">第3・4学年</td> <td data-bbox="1131 1686 1425 1738">140g</td> </tr> <tr> <td data-bbox="823 1738 1131 1787">第5・6学年</td> <td data-bbox="1131 1738 1425 1787">240g</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインの視点から、UD教科書体を採用し、従来の教科書に比べてさらに文字が太く、視認性が高くなっている。また、資料が大きく豊富であり、学習の助けとなっている。 ・思考・判断したことを表現する記入欄があり、主体的・対話的で深い学びを促すよう工夫されている。 	総ページ数	第3・4学年	45ページ	第5・6学年	81ページ	重量	第3・4学年	140g	第5・6学年	240g
総ページ数	第3・4学年		45ページ								
	第5・6学年	81ページ									
重量	第3・4学年	140g									
	第5・6学年	240g									

意見書 種目【保健】 発行者【大日本】

調査項目	特 色										
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各時間のはじめに「やってみよう」や「話し合ってみよう」の学習が位置付けられ、児童が、身近な生活における健康や安全についての課題を自分のこととして捉えられるよう工夫されている。 ・保健に関する知識だけでなく、技能の定着を図るために、単元の適切な位置に実習の活動が設定されている。 ・章末に「学習のまとめ」があり、知識の定着を図ることができるだけでなく、自分自身の日常生活とどのように関連付けていくかを具体的に考えられるよう工夫されている。 ・各単元の導入では、絵資料を使った「学習ゲーム」があり、日常生活の諸課題に自然と目が留まり、単元の課題設定につなげられるよう工夫されている。 										
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的な諸課題である、日本の伝統文化や防災教育などが取り上げられてる。特に、防災教育の中では、近年多発している地震や集中豪雨などの自然災害が記載されている。 ・デジタルコンテンツが豊富で、学習の助けとなるよう工夫されている。 ・各單元ごとに発展的な学習が位置付けられ、学習したことを他の場面に応用したり、自分の生活と関連付けたりすることができるよう工夫されている。 										
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1" data-bbox="555 1594 1409 1794" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="width: 30%;">総ページ数</td> <td style="width: 30%;">第3・4学年</td> <td style="width: 40%;">37ページ</td> </tr> <tr> <td>第5・6学年</td> <td>57ページ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">重量</td> <td>第3・4学年</td> <td>120g</td> </tr> <tr> <td>第5・6学年</td> <td>150g</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷が鮮明で、色覚特性を考慮した配色とデザインになっている。また、読みやすいUDフォントが採用され、誰にでも使いやすいよう配慮されている。 ・児童が、保健の学習に興味・関心をもち、見通しをもって学習を進めることができるように構成が工夫されている。 	総ページ数	第3・4学年	37ページ	第5・6学年	57ページ	重量	第3・4学年	120g	第5・6学年	150g
総ページ数	第3・4学年		37ページ								
	第5・6学年	57ページ									
重量	第3・4学年	120g									
	第5・6学年	150g									

意見書 種目【保健】 発行者【文教社】

調査項目	特 色										
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各時間の終わりに「新しい自分にレベルアップ」を記入する欄があり、思考力・判断力・表現力が自然に身に付くよう工夫されている。 ・単元内の適切な位置に「もっとくわしく」として、より詳しい情報を記載し、学習内容に深みをもたせるよう工夫がされている。 ・他学年で学んだことを脚注で示し、今までの学びとの関連性に配慮している。 ・各単元の終わりに、自分の宣言を記入する欄があり、学んだことを自分のこととして捉え、仲間と互いに伝え合うことで、これからの生活に向き合っていくことができるよう構成されている。 										
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的な諸課題として、性についての悩みや危険ドラッグなどを取り上げている。特に、自然災害への備えとして、「自助・共助・公助」の視点を示し、より身近なこととして捉えられるよう構成されている。 ・ホームページの二次元コードを掲載し、必要な情報を選択して資料を提示したり、動画を視聴したりすることで、理解を深めることができるよう工夫されている。 ・単元内の適切な位置に、発展的な内容を提示し、児童が興味・関心をもって学習ができるよう工夫されている。 										
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1" data-bbox="544 1585 1425 1787"> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 1585 837 1637" rowspan="2">総ページ数</td> <td data-bbox="837 1585 1131 1637">第3・4学年</td> <td data-bbox="1131 1585 1425 1637">33ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="837 1637 1131 1688">第5・6学年</td> <td data-bbox="1131 1637 1425 1688">53ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1688 837 1740" rowspan="2">重量</td> <td data-bbox="837 1688 1131 1740">第3・4学年</td> <td data-bbox="1131 1688 1425 1740">150g</td> </tr> <tr> <td data-bbox="837 1740 1131 1792">第5・6学年</td> <td data-bbox="1131 1740 1425 1792">210g</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷は鮮明で、書体や文字の大きさ、色はユニバーサルデザイン等の観点に配慮している。また、大事な言葉を太字にし、知識の習得の助けとなるよう配慮している。 ・該当学年までに配当された教育漢字を使用している。また、配当漢字以外については、ルビ表記で書かれている。 	総ページ数	第3・4学年	33ページ	第5・6学年	53ページ	重量	第3・4学年	150g	第5・6学年	210g
総ページ数	第3・4学年		33ページ								
	第5・6学年	53ページ									
重量	第3・4学年	150g									
	第5・6学年	210g									

意見書 種目【保健】 発行者【光文】

調査項目	特 色										
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間ごとで見開き1ページとなっており、内容ごとに適切なページ数を確保し、流れが一目でわかる構成となっている。また、アスリートの実例が多く載せられており、学びに向かう人間性を育成できるよう工夫されている。 ・全単元の最後に「学習のまとめ」のページがあり、ワークシート形式で記述することができ、確かな知識・技能の習得ができるよう工夫されている。 ・他教科や他学年との関連を脚注で示し、学習の系統性に配慮している。 ・「話し合おう」では、児童が絵を指し示しながら意見交流をして学びを深めることができるよう工夫されている。 										
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・今日的な課題であるスマートフォン・タブレットの利用の仕方や共生社会、性の悩みなどが記載されている。 ・「webマーク」や「豆知識」などでは、調べ学習に役立つ情報やウェブサイトが紹介されている。また、二次元コードが多く配置されており、関連した動画コンテンツが手軽にみられるよう配慮されている。 ・「さらに広げよう 深めよう」で、発展的な内容を提示し、児童が興味・関心をもって学習ができるよう工夫されている。 										
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1" data-bbox="544 1588 1422 1787"> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 1588 839 1686" rowspan="2">総ページ数</td> <td data-bbox="839 1588 1086 1637">第3・4学年</td> <td data-bbox="1086 1588 1422 1637">41ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="839 1637 1086 1686">第5・6学年</td> <td data-bbox="1086 1637 1422 1686">65ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1686 839 1787" rowspan="2">重量</td> <td data-bbox="839 1686 1086 1736">第3・4学年</td> <td data-bbox="1086 1686 1422 1736">140g</td> </tr> <tr> <td data-bbox="839 1736 1086 1787">第5・6学年</td> <td data-bbox="1086 1736 1422 1787">190g</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷は鮮明で、色覚特性やデザインに配慮している。また、図表や写真を多く取り上げ、児童が興味・関心をもちやすくなるよう配慮している。 ・目次や学び方のページは、絵や漫画を交えて、小学校の保健の学習で学ぶことが丁寧に記載されている。 	総ページ数	第3・4学年	41ページ	第5・6学年	65ページ	重量	第3・4学年	140g	第5・6学年	190g
総ページ数	第3・4学年		41ページ								
	第5・6学年	65ページ									
重量	第3・4学年	140g									
	第5・6学年	190g									

意見書 種目【保健】 発行者【学研】

調査項目	特 色										
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・実習などの学習を随所に取り入れ、健康・安全についての基礎的な内容を実践的に理解することができるよう配慮されている。 ・各章のとびらで、保健の見方・考え方を働かせることができるような手立てが示されており、思考を促すことができるよう配慮されている。 ・運動領域との関連や他教科との関連を示す「関連マーク」を設けることで、保健以外にも健康に関係していることに気付くよう配慮されている。 ・単位時間の流れが課題解決的な学習の進め方になっており、主体的・対話的で深い学びを導く構成となるよう工夫されている。 										
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」や「生活習慣病」「防犯・防災」など、今日的な健康課題や安全に関する内容が充実している。「心の健康」では、いじめについて考える内容が配置され、具体的な対処方法も位置付けられている。 ・二次元コードからアクセスすることで、動画や関連サイトを閲覧することができ、学習したことを深められるよう工夫されている。 ・児童一人一人の興味・関心に応じて、学習したことを広げたり深めたりできるよう工夫されている。また、単元で学んだことを家庭や地域で生かすことができるよう配慮されている。 										
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のページ数や重量は適切になされている。 <table border="1" data-bbox="544 1576 1423 1776" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 1576 837 1675" rowspan="2">総ページ数</td> <td data-bbox="837 1576 1131 1628">第3・4学年</td> <td data-bbox="1131 1576 1423 1628">37ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="837 1628 1131 1680">第5・6学年</td> <td data-bbox="1131 1628 1423 1680">57ページ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1680 837 1776" rowspan="2">重量</td> <td data-bbox="837 1680 1131 1731">第3・4学年</td> <td data-bbox="1131 1680 1423 1731">140g</td> </tr> <tr> <td data-bbox="837 1731 1131 1776">第5・6学年</td> <td data-bbox="1131 1731 1423 1776">200g</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷が鮮明で、色覚特性を考慮した配色とデザインになっている。また、発達の段階に応じた文字の大きさやルビ表記などが配慮している。 ・興味・関心が高まるような実例の写真やイラストが豊富に掲載されている。 	総ページ数	第3・4学年	37ページ	第5・6学年	57ページ	重量	第3・4学年	140g	第5・6学年	200g
総ページ数	第3・4学年		37ページ								
	第5・6学年	57ページ									
重量	第3・4学年	140g									
	第5・6学年	200g									

教科：外国語

種目：英語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	NEW HORIZON Elementary English Course
開隆堂	9	Junior Sunshine
学 図	1 1	JUNIOR TOTAL ENGLISH
三省堂	1 5	CROWN Jr.
教 出	1 7	ONE WORLD Smiles
光 村	3 8	Here We Go!
啓林館	6 1	Blue Sky elementary

調査項目と着眼点 種目【英語】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【英語】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の発達段階に合わせて、5領域の言語活動が配列されており、第3学年及び第4学年からの接続がしやすいよう、第5学年では、話すこと（やり取り）を中心に、第6学年で読むことと書くことを重点的に学習できるよう配慮されている。また、単元を3つのまとまりに分類し、まとまりごとに「Check Your Steps」が設けられ、学習してきたことをまとめ、聞くこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）を統合する活動が設定されている。 ・単元末の「Over the Horizon」では、他教科等との関連がある学習内容を取り扱っており、中でも道徳の4つの視点に関連させた内容構成がされている。また、前学年で学習したことが想起でき、次学年に向けて自分の学びを確認できる「学び方みつけた！」が設定されている。 ・主体的なコミュニケーションを生み出すために、単元の終末のコミュニケーションを図る活動では、活動の目的・場面・状況及び言語の働きが明確にされている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統や文化に関する話題を取り上げ、世界に日本のよさを発信できるよう工夫されている。日本・世界を扱う単元が身近な話題として取り上げられ、ふるさとや郷土を愛する心が育成できるよう配慮されている。 ・「Starting Out」において、学びに役立つ音声や映像が明示されている。また、「Check Your Steps」において、ゴールの姿をイメージした動画が明示されている。 ・教科横断的な視点から、英語で郷土料理を注文・会計する単元など、社会や総合など、他教科等で学んだ教材を取り入れている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の判型は、A4判である。厚みや重量は軽量である。また、別冊の Picture Dictionary は、授業で学んだ単語や表現を復習したいときや、中学生になってこれまでに学んできた単語や表現を振り返りたいときに活用できるよう配慮されている。 ・印刷は鮮明で、色覚特性を考慮した配色とデザインになっている。また、読みやすい文字の大きさや行間であり、フォントは、4UD書体を使用している。 ・目次は、3つの内容別（第5学年「自分」「地域」「日本」、第6学年「世界の国々」「世界と日本」「中学校への扉」）に色分けされている。巻末には、日常的に活用できる絵カードなどがある。また、学習する単語がジャンル別にまとめられた Picture Dictionary も活用できるよう配慮されている。

意見書 種目【英語】 発行者【開隆堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・聞くことに関する学習内容が豊富で、書くことに関する「文字に慣れよう」というコーナーがあり、音声に慣れ親しんだり、文字を段階的かつ体系的に学んだりすることができるよう配慮されている。また、各学年に2回ずつそれまでに身に付けた知識や技能を必要に応じて活用する「Project」という単元が設定されている。さらに、単元ごとに「Let's Try」コーナーが設けられ、学習したことを生かしたまとめの活動が行えるようになっている。 ・他教科との横断的な学習ができるよう、他教科等で学習してきた内容を生かして考えることのできる学習活動が設定されている。また、「特別の教科 道徳」に示された伝統文化や国際理解に関する題材や活動が位置付けられている。 ・学ぶ必然性が感じられ、主体性を高められるように、実生活に基づいた題材や自分の将来について考えることのできる題材が取り上げられている。また、巻頭の「CAN-DO マップ」を基に、単元の終末ごとに振り返りができるようになっており、自己評価ができるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の時刻、有名なもの、お正月、小学校授業など、世界のことを話題に取り上げ、日本との比較ができるよう配慮されている。また、日本のことを英語で表現する活動など、国際社会の一員である意識の素地を育成できるよう配慮されている。 ・「Let's Listen」において、学びに役立つ音声教材があり、聞くことに関する活動が位置付けられている。プログラミング学習として活用できる「道案内」を通して、プログラミング的思考が育めるよう配慮されている。 ・教科横断的な視点から、国語や社会など、他教科等の学習内容を取り入れ、他教科に関連した言語活動ができるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の判型は、A B判である。大きくて見やすく、軽量になっており、持ち運びがしやすくなっている。 ・手書きの書体に似ており、児童が書き写ししやすくなっている。消しやすく、書き込みやすい特別な用紙が使用されている。また、4線の幅を工夫することで児童が間違えやすく、書きづらい小文字を丁寧に「読み」「書き」できるようになっている。 ・言語活動に活用できる教材や資料があり、指導に活かすことができるよう配慮されている。また、巻末には、「絵カード」、「ローマ字表」、「アルファベット」が掲載され、児童が読み書きをする際に活用できるようになっている。

意見書 種目【英語】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5領域の言語活動がバランスよく配置されている。「Small Talk」が設定され、そのトピックには、本時に扱う言語材料が取り扱われている。また、Lessonの最初に目標があり、各単元の終末には「Check Time」という「Can Do List」が位置付けられている。学習の流れは、①Lessonの歌、②シーンの会話、③Let's Listen & Let's Chant、④Small Talk、⑤ Sounds & Letters で、4技能がバランスよく位置付けられている。特に書く活動では、「Sounds and Letters」で、音と文字のつながりを意識し、なぞって書き写すというステップを踏んでいる。 ・ 前学年までの復習を重視した「Pre-lesson」があり、既習内容を想起することができるようにするとともに、「Use & Check」で、学びを確認することができるように配慮されている。 ・ 学びを生かした主体的なコミュニケーションを生み出す「Project Time」が設定されている。活動の目的や場面が明確に示された中で、既習事項を活用してプレゼンテーションを行うことを通して、他者に配慮をし、英語を使う態度を養うよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の出来事や行事の様子などから、日本の伝統や文化を尊重したり、表現したりできるよう配慮されている。また、単元の中に「Word Corner」やコラム等、外国や日本の文化に関連したコーナーが設けられており、発見や再発見を促すよう工夫されている。 ・ 聞くことの活動では、聞いた回数をチェックする欄が位置付けられており、目標表現の音声を繰り返し聞いて、学習を進めることができるよう工夫されている。 ・ 「Project Time」では、工夫した発表用シートを作成して、Show & Tell形式で発表を行う発展的な学習ができるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の判型は、A4判である。サイズは、大判である。 ・ UDフォントを使用し、ユニバーサルデザインにも配慮されている。学年配当漢字や上位学年配当漢字にはルビが付記されている。また、書きやすい縦幅の4本線を使用し、小文字も書きやすく、大文字もバランスよく書くことができるよう配慮されている。 ・ 繰り返し、耳からのインプットができるように、巻末に全Lessonの歌がまとめて収録されている。また、巻末の「Word List」は、数、月、日付、天気、教科などのカテゴリー別に示されており、数が豊富である。

意見書 種目【英語】 発行者【三省堂】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話すこと（やり取り）の指導が重点的に取り上げられている。1つの Lesson の中で、「聞く」「話す」活動が、繰り返し位置付けられている。また、全てのパートが Listen&Talk から始まっており、Spotlight の場面でのやり取りやプレゼンテーションを聞いて、本時に学習する英文を使った言語活動（やり取りやプレゼンテーション）を行うという構成になっている。さらに、各 Lesson の終末に、Write &Talk(Speak)や Listen&Talk という活動が位置付けられており、4技能の内2技能を組み合わせながら話すことの活動につなげている。 ・ 国語、社会、算数など他教科等との関連が図られている。冒頭の「英語で言えるかな」では、文部科学省新教材である「Let's Try!」及び「We Can!」で慣れ親しんできた語彙や表現について、活動を通して振り返ることができるよう配慮されている。 ・ 毎学期の最後に JUMP として Presentation が位置付けられており、「主体的、対話的で深い学び」を実現する大単元のまとめの活動として例示できるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ レッソンの最初にある Panorama の絵の中に、日本と世界の文化や伝統に気付けるよう、絵や文字で表現されており、語彙や表現がインプットできるよう配慮されている。 ・ Word Chant や Sound Chant などを通して、リズムに合わせて語彙を導入し、音や語句に親しみ、文字と音とのつながりに気付けるよう配慮されている。 ・ 発展的な学習として、JUMP で目標を設定し、見通しをもって準備・練習をした後に、言語活動ができるよう配慮されている。自己紹介、先生インタビュー、日本のおすすめ、学校行事、小学校の思い出、就きたい職業が設定され、目的、場面、状況に応じたコミュニケーションができるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の判型は、A B判である。軽量になっており、持ち運びがしやすくなっている。 ・ 児童の手本となる手書きフォントが採用されている。また、表紙の絵が現代的で、中身の絵は素朴で絵本のようなタッチで描かれている。さらに、パノラマページでは、単語の音声を聞くことができ、絵辞典として活用することができるよう配慮されている。 ・ 巻末に、自律的な学びができるよう、切り離してつかえる付録が豊富に用意されている。第6学年では、「アルファベット表・日本語のローマ字表」「メモリーブック台紙」「絵日記台紙」「プロフィールカード」が位置付けられており、数が豊富である。

意見書 種目【英語】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年及び段階に応じて各単元で4技能がバランスよく配列されており、聞くこと、話すことが的確に位置付けられ、読むこと・書くことへと段階的に学習できるようになっている。特に、各単元の前半には、5領域のうち、聞く活動に重点が置かれている。音声によるインプットを基盤として、5領域の力が段階的に育まれるよう配慮されている。 ・ 社会科を中心に算数、家庭科、道徳など、他教科等との関連が図られている。また、各学年の巻頭に前学年の復習教材があり、既習の語彙や表現が復習でき、学び直しができるように設定され、本課への導入がスムーズにできるよう配慮されている。 ・ 「主体的・対話的で深い学び」の視点から各単元に「Let's think (考えてみよう)」のコーナーが位置付けられている。自ら表現したい、対話したいと思えるような文例や活動例を示すなど、単元の終末の活動内容に生かすことができるよう設定されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の住む町のおすすめの場所や自然を紹介する活動が設定されており、町のよさを見つけたり、郷土に対する思いを深めたりすることができるようになっている。また、学校や地域、国内、国外へと徐々に広い世界へと目を向けさせる教材配列がなされている。 ・ アニメーション動画や実写動画を使って、単元の導入や発表の手本となる映像を視聴することができるよう工夫されている。 ・ 辞書の使い方や「My Word Bank」が位置付いており、自分の思いや考えを表現できるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の判型は、A B判であり、持ち運びがしやすいよう配慮されている。 ・ 文字が読みやすい位置で改行されている。また、色覚等の特性を踏まえた識別しやすい配色やレイアウト、ユニバーサルデザインフォントの使用など、児童が読みやすいよう配慮されている。 ・ 巻末には、辞書的に使える「My Word Bank」、本単元と連動した絵カード、ワークシート、アルファベット表、和英辞典の使い方など、学んだことをもとに活用できるよう配慮されている。

意見書 種目【英語】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「Alphabet Time」や「Fun Time」において、音と文字に無理なく慣れ親しむことができるように段階的な指導が位置付けられている。また、ゲーム感覚で学習できるような活動、チャンツ、英語の歌、物語を多く取り上げられ、楽しく英語表現に触れられる工夫がされている。対話活動では、相手意識がもてるように、反応の仕方が位置付けられている。さらに、2～4単元ごとに「Review」が位置付けられ、英文を読み、学んだことを振り返ったり、広めたりすることができるようになっている。 ・他教科と関連付けた学習活動を扱う「Fun Time」が設定されている。巻頭に「Let's start」が設定されており、前学年で学んだ表現を振り返ることができるよう配慮されている。 ・巻頭に4技能5領域が位置付けられた「できるようになること(CAN-DO)」が示され、どの項目をどの単元で達成するかが明確であり、見通しをもって学習できるよう工夫されている。また、他者に配慮しながら場面に応じた見方・考え方ができるように、日常生活にかかわる具体的な場面が設定されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ひなまつりや七夕、日本各地の祭りなど、伝統文化や行事を伝える活動を通して、郷土への愛着や文化を尊重する態度を養うことができるよう配慮されている。 ・映像資料を視聴して考える活動が全ユニットに設定されている。また、紙面に掲載されている二次元コードを通して、教科書の音声や映像、リンク集などを利用することができるよう工夫されている。 ・他教科で学んだ題材を扱うことを通して、世界の多様性に気付き、見方・考え方を広げる内容が全単元に設定されている。また、巻末に「絵辞典」があり、児童が言いたい語やこれまで触れてきた語を探して使えるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の判型は、A B判であり、持ち運びがしやすいよう配慮されている。 ・日本語の表記は、視認しやすく学習しやすいユニバーサルデザインの書体である。手書きの書体に似ているオリジナル書体を使用し、児童が学習する4線の幅に対応しており、書き写しがしやすくなっている。当該学年の配当漢字には、全て送り仮名が付けられている。 ・巻末には、水性ペンを用いて、文字を何度も書いて練習できる「ペンマンシップ・シート」がある。また、CAN-DOシールがあり、振り返りや自己評価で活用できるよう工夫されている。

意見書 種目【英語】 発行者【啓林館】

調査項目	特色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4技能5領域の内容を各 Unit 内で適切に取り上げ、問題の横に該当する4技能5領域をマークで表示し、身に付ける知識・技能が明確になるように配慮されている。特に、聞くことに主眼を置き、各ユニットで様々な聞き取り教材を設定することで、知識・技能を習得させ、読むこと・書くことへとつながるように意図されている。 ・ 社会科を中心に他教科等との関連が図られている。また、前学年の復習や REVIEW 教材で既習事項の学び直しができるように設定されている。さらに、『Let's try!』で学習した語彙・表現が取り上げられ、繰り返し学習ができるよう配慮されている。 ・ 主体的に学習に取り組む態度の育成を図るために、Unit の終わりに「もっと知りたいこと」「学んだ英語をどんな場面で使いたいか」を振り返る場が位置付けられている。また、ペアワークやグループワークなど、主体的で対話的な学習が進められるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界の国の祭りや料理などについて知ること、自国のよさに気付いたり、他国への理解を深めたりすることができるよう配慮されている。 ・ 音声や動画などのデジタル教材を使った繰り返し学習が有効な箇所には、QRコードが明示され、利用できるようになっている。また、「教科書構成・使い方」のページにURLを掲載して、家庭でも音声を使って学習ができるよう配慮されている。 ・ 学期末の Review に Challenge 問題を設定している。Word List として動作や飲食物、動物などアルファベット順に掲載されており、辞書の使い方が学べるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書のサイズは、A B判であり、持ち運びがしやすいよう配慮されている。 ・ 文字の間隔が適切で、まぎらわしい文字の区別がはっきりしており、文節で改行がなされている。本文には、UDフォントが使用されており、視認性・可読性に配慮されている。また、内容が想起しやすい図が有効に使用されている。 ・ 巻末に、本教材で使用する言語材料が分かる Word list があり、多くの語彙に触れることができるよう工夫されている。また、絵カードを掲載し、児童の英語に触れる機会を増やすよう配慮されている。

教科：道徳

種目：道徳

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新訂 新しい道徳
学図	11	かがやけ みらい 小学校道徳
教出	17	小学道徳 はばたこう明日へ
光村	38	道徳 きみがいちばんひかるとき
日文	116	小学道徳 生きる力
光文	208	小学道徳 ゆたかな心
学研	224	新・みんなの道徳
廣あかつき	232	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳

調査項目と着眼点 種目【道徳】

調査項目	着 眼 点
1 学習指導要領に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 地区の教育指導の方針 と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成する教育の推進 (2) 体験的な活動、ICTや学校図書館等を活用した学習活動等の充実 (3) 補充的な学習及び発展的な学習など、個の学習状況に応じた指導の充実
3 印刷・製本等に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

意見書 種目【道徳】 発行者【東書】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を見つけて考える教材が第3学年以上で各1～2教材設定されており、「考えるステップ」に沿って児童が主体的かつ多面的・多角的に考えられる工夫がされている。また、実際に折り紙を折ったり、手紙を書いたりするような活動を指導過程の中に位置付けるなど体験的な学習ができるよう配慮されている。 ・「つながる・ひろがる」で他教科等との関連を明示し、教育活動全体を通じて学習できるように工夫されている。また、重点内容項目について年間を通して学べるように、指導時期を分散し複数の教材で学習できるように配列されている。 ・導入教材で、道徳の授業の流れや学習活動の様子を分かりやすく示すことで、学習意欲を高め、主体的な学習態度の育成につながるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・喫緊の課題である「いじめ問題」を全学年で重要項目として取り上げているほか、2つの教材を組み合わせることで、いじめ防止の効果をさらに高められるよう工夫されている。 ・各学年で問題解決的な学習や体験活動との関連を図った教材、「活動型教材」を配置し、学習効果が高まるよう配慮されている。また、デジタルコンテンツで授業をサポートする「Dマーク」によって学習効果がより高まるよう配慮されている。 ・巻末に3観点で「学習のふり返し」を位置付け、心の動きを記録していくことができるようになっている。また、学期ごとに「学習のまとめ」を位置付け、心に残った教材を振り返り、まとめを書く欄も設けられている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数128～200、重量263～391g、横幅の広いA B判の採用により、行間にゆとりをもたせている。 ・行の幅が広く、本文の下に行番号を打つなど工夫されている。文字は、手書きの文字に近い独自に開発された少し太めの教科書体が使われている。また、色覚特性に配慮された柔らかい色づかいが採用されており、目次等に使われている表示マークは、その色に基づき、色だけでなく絵柄も変えるなど配慮されている。 ・巻末資料に、各学期ごとに切り取って使用できる学習のまとめシートが綴じこまれている。

意見書 種目【道徳】 発行者【学図】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2冊で1つの教科書という設定を行い、特に別冊版において、児童の問題意識を喚起したり、多面的・多角的に考えることが可能になるように、価値にかかわるエピソードを取り上げたり、友達の考えを記入したりすることができるよう配慮されている。 ・ 全学年で、各教科や他の教育活動と関連したコラムや資料が多く掲載されている。また、同一内容項目で3つ以上の教材を扱っておらず、どの内容項目もバランスよく学べるように配慮されている。 ・ 教材文のある本編「きづき」本文には、内容項目、主題、発問等の記載がなく、児童自身が自ら問題に気付けるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級経営の視点を取り入れ、学びの土台を築く「学級づくり」を考え、年間を通して、身近な題材や多様な教材を取り上げて多面的・多角的に考えることを通し、いじめに向き合う心を総合的に育てることができるよう配慮している。 ・ 「やってみよう」のコーナーでは、役割演技等の体験的な学習が設定され、アクティブな活動ができるよう工夫されている。また、各教材の冒頭に二次元コードを設置し、補助資料により、授業をサポートすることができるよう配慮されている。 ・ 「きづき」「まなび」の二部構成のうち「まなび」に各時間で自分が考えたこと、友達の考えを書く欄や振り返り欄が位置付いている。また、同じ内容項目の複数の教材について「まなび」の紙面を構成しており、教材による学びの変容や考え方の変容を確かめられるよう工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総ページ数 114～150、重量 215～287 g、A B判を採用し、本編「きづき」別冊「まなび」2分冊で構成されている。 ・ 行間を広げ、文字は従来より一回り大きいユニバーサルフォントの教科書体を採用したり、学年により文字の大きさを変えたりするなど配慮されている。 ・ 色覚特性に配慮された柔らかい色づかいが採用され、目次等に使われている表示マークは、その色に基づき、色だけでなく絵柄をも変えるなど配慮されている。

意見書 種目【道徳】 発行者【教出】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・内容項目ごとにまとめて教材を掲載し、連続して学習することで、道徳的価値について多面的・多角的に考え、学習内容の習熟を図ることができるよう配慮されている。また、教材末に位置付けられた「学びの手引き」で問題解決的な学習や体験的な学習ができるよう配慮されている。 ・児童の発達の段階に合わせて、物語、生活場面、人物の生き方など教材のタイプが工夫されている。また、同じ内容項目の教材を連続で学ぶような教材配列になっており、重点項目は「特に大切なこと」として目次にも位置付けられている。 ・教材末の「学びの手引き」には、自分の考えをもとに話し合う活動や自分の考えをまとめる活動が設けられており、主体的な学びが充実するよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年を通して、「いじめ」「生命尊重」「情報モラル」の3つを重点テーマとして位置付け、多面的・多角的に考えることのできる多種多様な教材を取り上げ、児童の生活実態や発達の段階に応じて配置し、考えを深めることができるよう配慮している。 ・教材のある場面をそのまま演じる活動や教材に登場する人物の役割を演じる活動を設定し、登場人物の心情や行為に共感し、道徳的諸価値について理解できるよう配慮している。また、教科書巻末に掲載してあるURLや二次元コードから学習に役立つ情報を集めた発行者のウェブサイトへアクセスすることができるよう配慮している。 ・巻末には「学びの記録」として年間3回分の振り返りが設置され、心に残った教材を記入し、心の成長を確かめることができるようになっている。また、次学年への展望を書く欄や家の人からの一言を書く欄もあり、学びを広げていくことができるようになっている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数134～170、重量287～347g、A B判を採用し、一教材あたりの文章量を少なくして、児童が学習しやすく持ち運びの負担を軽減できるよう工夫されている。 ・ユニバーサルデザインに配慮した書体で、発達の段階に応じた大きさの文字が使用されている。また、段階的に表記の仕方を変えることで、児童の読みの負担を軽減し読みやすくなるよう配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインとして判別しやすい配色や表現方法を採用し、すべての児童が支障なく学習できるよう配慮されている。

意見書 種目【道徳】 発行者【光村】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳的な問題について「考えたいくなる」、友達と「語り合いたくなる」、自ら「行動したくなる」ようにと意図し、多様な教材を取り上げている。葛藤場面や判断を求められる場面を取り立てて示した教材により、問題を自分とのかかわりで見つめ、道徳的な価値に根差した判断をし、解決していく力を培えるように配慮されている。 ・第2学年以上の学習のてびきに「つなげよう」が設けられ、他教科や日常生活、読書活動などにつながるよう工夫されている。また、4～8月はB、9～12月はC、1～3月はAの視点を重点的に配置し、重点項目を含むDは年間バランスよく配置されている。 ・教材末には、「考えよう・話し合おう」が設けられており、問題を解決するために話し合うことを意図した発問が置かれ、対話を通して学ぶことができるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年を通して、さまざまな内容項目から「いじめ問題」に結び付く教材とコラムとを組み合わせたユニットが設定されており、児童にいじめを許さない心を育てていくよう工夫されている。「情報モラル」についてもユニットを設定し、発達段階を考慮して情報と向き合う力が付くよう工夫されている。 ・体験的な学習「演じて考えよう」を全ての学年に位置付け、児童が実感をもって道徳的価値について考えを深められるようにしている。また、教科書の二次元コードからアクセスできる教科書連動コンテンツが用意されている。 ・「学びの記録」を年間3か所に位置付け、各学年に即した自己評価や中長期的な学びの足跡を記録していくことができるようになっている。また、「つなげよう」の呼びかけにより、道徳の時間の学びと他教科の学習内容との関連付け等を通して、計画的、発展的な学習ができるよう配慮されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数 145～221、重量 267～387 g、B 5 変形判を使用することで、小学生が手に持ちやすく扱いやすい大きさになるよう配慮されている。 ・タイトルや吹き出しにはUDフォント、本文には書き文字に配慮した「光村教科書体」を使用し、文字を大きく、行間をゆったりとすることで、読みやすさを考えた工夫がされている。 ・全編を通して見やすい配色になっているのと同時に、色の別だけに頼らず文字の説明を加えるなど誰もが読みやすくなるようカラーユニバーサルデザインへの配慮がされている。

意見書 種目【道徳】 発行者【日文】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習の手引き」において、役割演技の方法や体験的な学習の方法を示したり、グループ討議を促したりして、多面的・多角的な理解を図るよう工夫されている。また、「心のベンチ」のコーナーにおいて補充教材を示し、より多角的な理解を図る工夫されている。 ・道徳的価値をより深く多面的に考えるコラム「心のベンチ」がどの学年も5つずつ位置付けられており、家庭との連携や他教科との関連を図ることができるようになっている。また、人とのかかわりを重点テーマとしたユニット教材を年間3回位置付けている。 ・導入部から展開後段に至るまで、児童の思考の流れに沿った発問が設定され、自発的な思考を引き出し、主体的な学びができるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめは最重要テーマの一つとして取り上げられ、「いじめ防止」にかかわる教材をユニット化することで、「いじめ」を直接的・間接的に扱った教材を組み合わせ、学級の状況に応じた授業を展開することができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習では、教材のあとに「学習の手引き」を設定し、児童の思考と対話を促した上で学習の参考となるよう配慮されている。 ・別冊「道徳ノート」があり、教材で考えたい問いについて考えを書ける欄があり、道徳性にかかわる成長の様子や学習状況を確認することができる。下部には自由記述ができる欄もある。また、巻末には4つ分の心に残った教材、保護者からの一言を書くページも設置されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数154～190、重量311～374g、A B判を採用し、児童の負担軽減のため、通常の上質紙よりも軽い用紙を使用するよう配慮されている。 ・一人一人の色覚の違いを問わず、多くの児童に見やすいように、色調や色の組み合わせなど細部まで工夫されている。 ・授業者をワークシート作成の負担から解放するために、別冊「道徳ノート」を作成している。

意見書 種目【道徳】 発行者【光文】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭にオリエンテーションを8ページにわたって配置し、「どんなことをどのように学ぶのか」を明らかにし、道徳性を養う意義を児童が理解し、目的意識をもって主体的に学習に取り組めるよう配慮している。また、児童が常に「問い」をもって授業に臨むことの重要性を示し、各教材においても「問い」がもてるよう工夫されている。 ・全学年で「生命の尊さ」を重点主題とし、複数時間構成で位置付けている。人間尊重の精神を重んじ、生命に対する畏敬の念をもち、人間としてよりよく生きる喜びにつながるよう、6年間の見通しをもって取り組めるように配慮している。その他、各学年の重点主題も2～3教材を連続して配列し、学びを深められるようにしている。 ・児童に寄り添うキャラクターを設定し、共感や気づき、考えるためのポイントや考えを広めるための見方など、さまざまな投げかけを行うことで児童の思考を促すよう考慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・「命を輝かせる」「いじめを生まない心」「情報社会を生きる」のマークが目次に明示されている。直接的・間接的にいじめにかかわる教材が選定され、児童自身の問題として捉えられるように位置付けられている。いじめの防止と情報モラルは、特に配慮が必要な課題として、全学年ともコラムとしても取り上げられている。 ・体験的な活動を「まとめる」で、実生活につなげる活動を「広げる」で設定することで、より深い学びができるよう配慮している。全学年「人間関係を豊かにするコラム」を位置付け、体験的な活動を通してよりよい人間関係の構築につなげられるよう工夫している。 ・巻末に自己評価を行う「学びの足あと」を設置し、年間を通して心の動きや学びを記録することができるようにしている。また、「広げる」として、他教科等や学校での活動、家庭生活、地域社会へとつながりをもたせ広げていくための方法やきっかけを提示している。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数158～194、重量370～444g、A4判変形を採用し、紙の厚みを抑えて軽量化を図っている。 ・学年段階に応じた表記や改行が用いられ、図版が引き立つようレイアウトし、興味・関心や思考が深まるよう工夫されている。また、色覚特性を考慮した配色やデザインが採用されている。 ・目次では4つの視点ごとに教材番号の色分けがしてある。巻頭には道徳の学び方についてきめ細かな解説が掲載されている。巻末には内容項目別の教材一覧が掲載され、「学びの足あと」が添付されている。

意見書 種目【道徳】 発行者【学研】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを書いたり、友達や家族からのメッセージをもらったりする箇所が多く、他者理解を促すことができるとともに、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。 ・「つなげよう」「ひろげよう」のページで、よりよい生き方につなげたり、視野を広げたりする学習を位置付けている。また、重点項目「生命の尊さ」は、他の内容項目と組み合わせたユニット教材として広い視野で学習できるよう工夫されている。 ・教材本文の前に主題名を表示しないことにより、特定の価値観を押し付けることなく、児童が問題意識をもてるよう配慮されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルを含め現代的・社会的課題については、子どもが自らかわりをもって考えを深め、特にいじめ防止につながる教材、他人を理解し尊重する視点の教材を取り上げ、自他の生命を尊重し、他者と共によりよく生きることについて、多面的・多角的に考えられるよう配置されている。 ・自ら考え、友達と意見を交わし、考えを深め、広げるために4種類の学び方の特設ページを設定し、問題解決的な学習や体験的な学習活動で考えるよう配慮されている。また、巻頭の目次に二次元コードを掲載し、インターネット上の補助教材にアクセスできるようにしている。 ・巻末「心の宝物」での振り返りにより、1年間の心の成長を4つの視点A～D別に見て取ることができるようになっている。また、教材によっては自分の考えや友達の考えを記入するページが設けられていたり、次学年への展望が記述できたりするようになっている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数 138～170、重量 328～397 g、A 4 版を採用し、視覚的に捉えやすく、ゆったりとした紙面構成である。 ・大きく見やすいUDフォントを使用し、学年の発達に応じた文字の大きさや行間になっている。印刷は鮮明で挿絵や写真が大きく豊富に掲載され、カラーユニバーサルデザインに対応している。 ・巻頭に自分を見つめるページ、巻末に自分の成長を振り返るページがある。

意見書 種目【道徳】 発行者【廣あかつき】

調査項目	特 色
1 学習指導要領に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末の内容一覧で関連する内容項目を掲げる教材が4～5程度あり、教材を多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。また、「学習の道すじ」において学ぶべき価値と、それに到達するための設問が位置付けられ、児童が主体的に問題解決的な学習ができるよう配慮されている。 ・第3学年以上は「学習を広げる」で内容項目と関連して日常生活や他教科等とかかわって指導することができるように配慮されている。また、全学年共通の重点項目を設定し、教材の一部は2時間連続で重点ユニットとして学習できるよう工夫されている。 ・教材ごとに設けた「考えよう 話し合おう」の問いや、「道徳ノート」の活用により、2冊を併用して道徳的課題に向き合えるよう工夫されている。
2 地区の教育指導の方針と重点に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・人権、情報モラルといった今日的な課題についての教材が取り上げられており、発達段階に応じて、多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。 ・本冊の「考えよう 話し合おう」や別冊の「道徳ノート」に、児童の体験を想起したり、役割演技を通して考えたりする活動を設定することで、体験的な学習が取り入れられるように配慮されている。また、冒頭に「インターネット」のマークが付いた教材については、発行者のホームページ上で教材にかかわりのある情報を見ることができるようになっている。 ・別冊「道徳ノート」で教材ごとの問いに対する考えをまとめる欄が設けられ、ノート巻末には「学習の記録」が位置付けられ、自由に考えを記述できる欄も設けられている。また、話し合い活動や体験活動の記録も別に記述できるように工夫されている。
3 印刷・製本等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数118～170、重量248～341g、A B版を採用、紙面にゆとりをもたせ、圧迫感のない構成となっている。 ・発達の段階に応じたマスの大きさや罫線間の幅に配慮がある。低学年は、分かち書きされている。イラストを大きく扱い、児童にとって見やすく親しみやすい紙面となっている。 ・ユニバーサルデザインについて配慮がされている。道徳ノートが別冊になっており、安全性と強度を考えられたつくりになっている。